

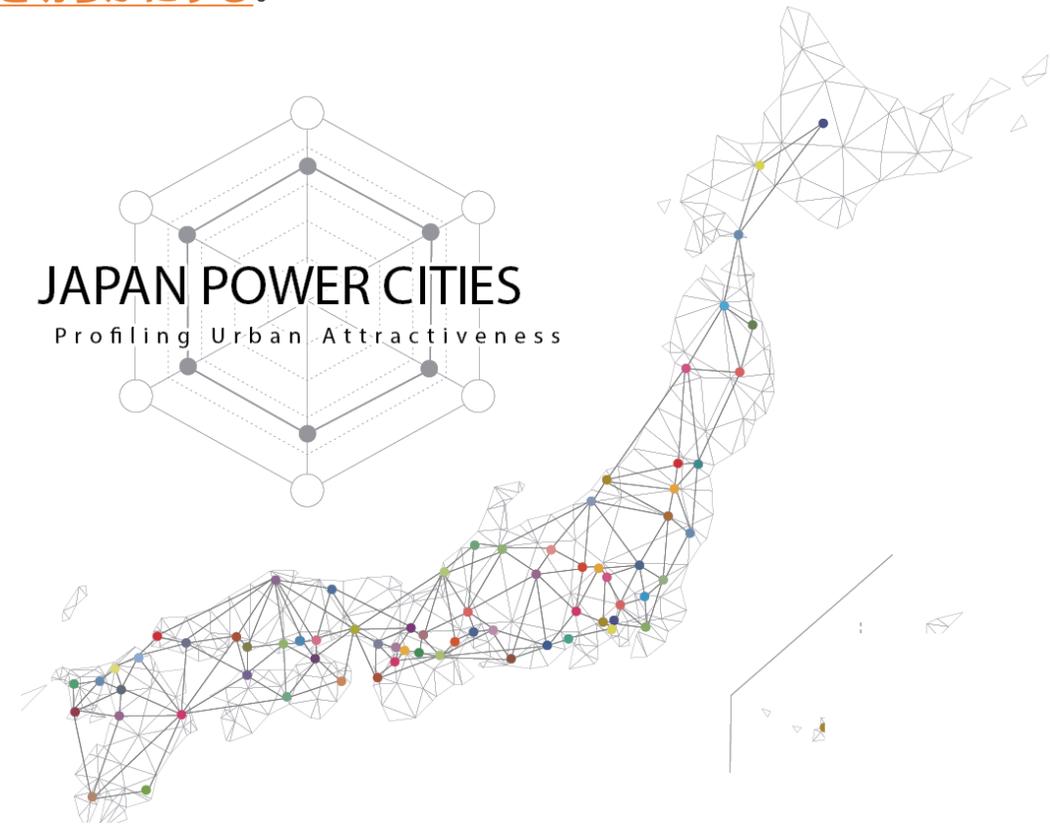


日本の都市特性評価

Japan Power Cities—Profiling Urban Attractiveness

日本が今後も活力を維持し続けるためには、各都市がそれぞれの「**都市特性**」を活かしながら、都市戦略を描く必要がある。

JPCは、日本の主要都市を相対的かつ多角的に分析することで、各都市の**都市特性（個性の力）を明らかにする。**



運営委員会

Steering Committee

役割：

1. 評価体系の構築
2. 評価・分析作業

委員長

市川宏雄
明治大学名誉教授
帝京大学特任教授



メンバー

森記念財団 都市戦略研究所
株式会社 三菱総合研究所

意見
助言

有識者委員会

Expert Committee

役割：

専門的な見地から意見および助言



居住・都市

浅見泰司 東京大学大学院 工学系研究科 副研究科長 教授

福祉

市川一宏 ルーテル学院大学 学長 教授

交通

岸井隆幸 日本大学理工学部土木工学科 特任教授

都市計画

中井検裕 東京工業大学 環境・社会理工学院 教授

都市経済

中川雅之 日本大学経済学部 教授

環境

花木啓祐 東洋大学情報連携学部・情報連携学 研究科長 教授

社会学、文化研究、メディア研究

吉見俊哉 東京大学大学院情報学環・学際情報学府 教授



<p>国内の主要都市</p> <ul style="list-style-type: none">1.政令指定都市2.県庁所在地3.各都道府県で第1位～3位の人口規模の都市 <p><small>*人口が20万人以上かつ昼夜間人口比率が3大都市圏で1.0以上、3大都市圏以外で0.9以上の都市</small></p>	20都市 31都市 21都市	72都市
東京	23区	
日本の都市特性評価 対象都市		合計 95都市

主要72都市

	政令指定都市 (20都市)	県庁所在地 (31都市)	各都道府県で第1位~3位 の人口規模の都市* (21都市)
北海道	札幌		函館、旭川
東北	仙台	青森、秋田、盛岡、福島、山形	八戸、郡山、いわき、
関東	横浜、川崎、さいたま、千葉、相模原	宇都宮、前橋、水戸、甲府、長野	つくば、高崎、太田、松本
北陸	新潟	金沢、富山、福井	長岡
東海	名古屋、浜松、静岡	岐阜	富士、豊田、四日市
近畿圏	大阪、神戸、京都、堺	和歌山、奈良、大津、津	東大阪、姫路
中国	広島、岡山	松江、鳥取、山口	倉敷、呉、福山、下関
四国		松山、高松、高知、徳島	
九州	福岡、北九州、熊本	鹿児島、大分、長崎、宮崎、佐賀	久留米、佐世保
沖縄		那覇	

*人口が20万人以上かつ昼夜間人口比率が3大都市圏で1.0以上、3大都市圏以外で0.9以上の都市を対象とした。

東京23区

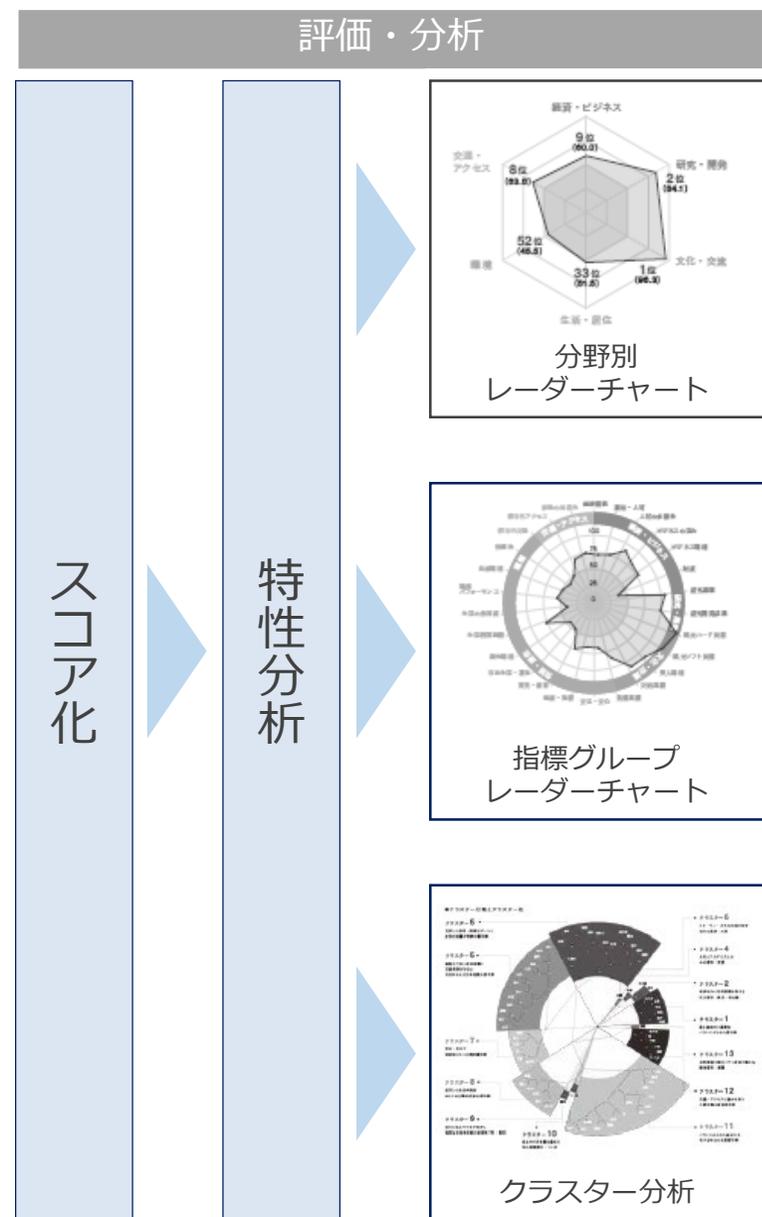
東京23区	
千代田区	渋谷区
中央区	中野区
港区	杉並区
新宿区	豊島区
文京区	北区
台東区	荒川区
墨田区	板橋区
江東区	練馬区
品川区	足立区
目黒区	葛飾区
大田区	江戸川区
世田谷区	



評価体系と評価・分析方法

分野 (6)	指標グループ (26)	指標 (83)	
経済・ビジネス	6グループ	経済規模	3
		雇用・人材	4
		人材の多様性	3
		ビジネスの活力	3
		ビジネス環境	3
		財政	4
研究・開発	2グループ	研究集積	2
		研究開発成果	2
文化・交流	5グループ	観光ハード資源	3
		観光ソフト資源	3
		受入環境	4
		交流実績	3
		発信実績	3
生活・居住	7グループ	安全・安心	4
		健康・医療	3
		育児・教育	4
		市民生活・福祉	3
		居住環境	4
		生活利便施設	3
		家計	3
環境	3グループ	環境パフォーマンス	4
		自然環境	3
		快適性	3
交通・アクセス	3グループ	都市内交通	3
		都市外アクセス	3
		移動の容易性	3

83指標



分野	指標グループ	指標
経済・ビジネス	6指標グループ	1 付加価値額
		2 地域内総支出
		3 昼夜間人口比率
		4 従業者数
		5 賃金水準
		6 高等教育修了者割合
	雇用・人材	7 若手人材の転入出
		8 女性就業者割合
	人材の多様性	9 外国人就業者割合
		10 高齢者就業率
	ビジネスの活力	11 新設事業所割合
		12 労働生産性
	ビジネス環境	13 特区制度認定地域数
		14 対事業所サービス従業者割合
	財政	15 新規オフィス供給面積
		16 フレキシブル・ワークプレイス密度
		17 財政力指数
		18 経常収支比率の低さ
		19 実質公債費比率の低さ
		20 将来負担比率の低さ

分野	指標グループ	指標
研究・開発	2指標グループ	21 学術・開発研究機関従業者割合
		22 トップ大学数
		23 論文投稿数
		24 グローバルニッチトップ企業数

分野	指標グループ	指標
文化・交流	5指標グループ	25 観光地の数・評価
		26 文化財指定件数
		27 景観まちづくりへの積極度
		28 イベントの数・評価
		29 名物料理数
		30 文化・歴史・伝統への接触機会
	観光ハード資源	31 宿泊施設数
		32 高級宿泊施設客室数
	観光ソフト資源	33 イベントホール数
		34 観光案内所・病院の多言語対応
	受入環境	35 休日の人の多さ
		36 行楽・観光目的の訪問の多さ
	交流実績	37 国際会議・展示会開催件数
		38 観光客誘致の積極度
	発信実績	39 自治体SNSフォロワー数
		40 魅力度・認知度・観光意欲度

分野	指標グループ	指標
生活・居住	7指標グループ	41 刑法犯認知件数の少なさ
		42 交通事故死亡者数の少なさ
		43 火災発生件数の少なさ
		44 空家率の低さ
		45 医師の多さ
		46 病院・診療所の多さ
		47 平均寿命・健康寿命
	健康・医療	48 合計特殊出生率
		49 保育所の多さ
	育児・教育	50 子どもの医療費支援
		51 高偏差値高校数
	市民生活・福祉	52 社会教育費
		53 要支援・要介護高齢者の少なさ
	居住環境	54 地域包括支援センターの多さ
55 居住環境の満足度		
生活利便施設	56 新規住宅供給の多さ	
	57 住宅の広さ	
生活の余裕度	58 住宅のバリアフリー化率	
	59 小売事業所密度	
	60 飲食店舗密度	
	61 コンビニ密度	
	62 可処分所得	
	63 物価水準の低さ	
	64 住居コストの低さ	

分野	指標グループ	指標
環境	3指標グループ	65 リサイクル率
		66 CO ₂ 排出量の少なさ
		67 再生可能エネルギー自給率
	環境パフォーマンス	68 EV充電スタンドの多さ
		69 自然環境の満足度
	自然環境	70 都市地域緑地率
		71 水辺の充実度
	快適性	72 年間日照時間
		73 気温・湿度が快適な日数
		74 空気のきれいさ

分野	指標グループ	指標
交通・アクセス	3指標グループ	75 公共交通の利便性
		76 鉄道駅・バス停密度
		77 交通渋滞の少なさ
	都市内交通	78 航空交通の利便性
		79 高速鉄道の利便性
	都市外アクセス	80 インターチェンジ数
		81 都市のコンパクトさ
	移動の容易性	82 通勤時間の短さ
		83 駅のバリアフリー化率

経済・ビジネス		
順位	都市	スコア
1位	大阪市	254.8
2位	名古屋	199.5
3位	福岡	195.8
4位	豊田	185.3
5位	横浜	180.9
6位	神戸	173.4
7位	岐阜	166.5
8位	浜松	162.0
9位	京都	160.9
10位	川崎	154.5
11位	札幌	153.6
12位	松本	153.2
13位	岡山	153.0
14位	つくば	151.7
15位	さいたま	151.1
16位	東大阪	148.4
17位	長野	144.4
18位	福山	143.5
19位	金沢	143.2
20位	仙台	142.6
21位	静岡	141.9
22位	広島	141.4
23位	久留米	140.9
24位	津	140.5
25位	富士	140.0
26位	佐賀	138.2
27位	姫路	137.6
28位	宇都宮	137.0
29位	堺	136.5
30位	高松	136.0
31位 72位	函館市, 旭川市, 青森市, 八戸市, 盛岡市, 秋田市, 山形市, 福島市, 郡山市, いわき市, 水戸市, 前橋市, 高崎市, 太田市, 千葉市, 相模原市, 新潟市, 長岡市, 富山市, 福井市, 甲府市, 長野市, 松本市, 富士市, 豊田市, 津市, 甲府市, 四日市市, 大津市, 奈良市, 和歌山市, 鳥取市, 松江市, 倉敷市, 呉市, 徳島市, 高松市, 松山市, 高知市, 北九州市, 長崎市, 佐世保市, 熊本市, 大分市, 宮崎市, 鹿児島市, 那覇市	(市区町村コード順)

研究・開発		
順位	都市	スコア
1位	名古屋	106.9
2位	京都	103.0
3位	つくば	97.2
4位	仙台	83.3
5位	福岡	71.3
6位	横浜	67.9
7位	大阪	65.1
8位	広島	48.2
9位	札幌	47.7
10位	神戸	42.8
11位	北九州市	41.7
12位	千葉	35.1
13位	岡山	31.7
14位	新潟	29.6
15位	函館	27.1
16位	金沢	26.7
17位	浜松	26.5
18位	熊本	24.8
19位	宇都宮	23.8
20位	川崎	23.1
21位	さいたま	21.9
22位	静岡	20.0
23位	相模原	19.2
24位	秋田	19.0
25位	長崎	17.5
26位	長岡	17.4
27位	鹿児島	15.6
28位	堺	15.5
29位	岐阜	14.4
30位	徳島	14.1
31位 72位	旭川市, 青森市, 八戸市, 盛岡市, 山形市, 福島市, 郡山市, いわき市, 水戸市, 前橋市, 高崎市, 太田市, 富山市, 福井市, 甲府市, 長野市, 松本市, 富士市, 豊田市, 津市, 四日市市, 大津市, 東大阪市, 姫路市, 奈良市, 和歌山市, 鳥取市, 松江市, 倉敷市, 呉市, 福山市, 下関市, 山口市, 徳島市, 高松市, 松山市, 高知市, 久留米市, 佐賀市, 佐世保市, 大分市, 宮崎, 那覇市	(市区町村コード順)

文化・交流		
順位	都市	スコア
1位	京都	390.0
2位	大阪	276.7
3位	福岡	249.1
4位	神戸	243.2
5位	横浜	242.0
6位	札幌	231.3
7位	金沢	195.5
8位	仙台	160.5
9位	名古屋	159.9
10位	函館	159.0
11位	長崎	147.4
12位	奈良	144.7
13位	広島	144.7
14位	那覇	140.6
15位	熊本	125.4
16位	浜松	123.8
17位	姫路	121.8
18位	北九州市	119.9
19位	倉敷	119.1
20位	静岡	118.9
21位	松本	116.9
22位	松江	115.1
23位	高松	108.1
24位	佐世保	103.2
25位	鹿児島	103.1
26位	長野	102.9
27位	水戸	101.4
28位	松山	100.3
29位	千葉	94.2
30位	宮崎	93.5
31位 72位	旭川市, 青森市, 八戸市, 盛岡市, 秋田市, 山形市, 福島市, 郡山市, いわき市, 水戸市, さいたま市, 宇都宮市, 前橋市, 高崎市, 太田市, さいたま市, 川崎市, 相模原市, 岐阜市, 静岡市, 富山市, 福井市, 甲府市, 岐阜市, 富士市, 豊田市, 津市, 四日市市, 大津市, 京都, 大阪市, 堺市, 東大阪市, 神戸市, 姫路市, 奈良市, 大津市, 堺市, 東大阪市, 和歌山市, 福山市, 岡山, 倉敷市, 広島市, 鳥取市, 岡山市, 呉市, 福山市, 下関市, 山口市, 徳島市, 高知市, 久留米市, 佐賀市, 大分市, 宮崎, 那覇市	(市区町村コード順)

生活・居住		
順位	都市	スコア
1位	福井	350.8
2位	松本	350.7
3位	長野	350.2
4位	高崎	350.0
5位	富山	348.9
6位	久留米	346.6
7位	豊田	341.6
8位	山形	335.1
9位	鹿児島	332.8
10位	つくば	331.7
11位	前橋	331.6
12位	太田	331.4
13位	福島	328.4
14位	佐賀	328.1
15位	鳥取	325.6
16位	金沢	323.8
17位	熊本	319.3
18位	浜松	318.4
19位	甲府	318.2
20位	宮崎	317.3
21位	長岡	316.4
22位	新潟	313.2
23位	宇都宮	311.5
24位	松江	310.6
25位	徳島	309.9
26位	仙台	309.9
27位	郡山	308.9
28位	大分	308.2
29位	呉	307.1
30位	秋田	306.0
31位 72位	札幌市, 函館市, 旭川市, 青森市, 八戸市, 盛岡市, 秋田市, いわき市, 水戸市, さいたま市, 千葉市, 横浜市, 川崎市, 相模原市, 岐阜市, 静岡市, 富山市, 名古屋, 津市, 四日市市, 大津市, 京都, 大阪市, 堺市, 東大阪市, 神戸市, 姫路市, 奈良市, 大津市, 堺市, 東大阪市, 和歌山市, 福山市, 岡山, 倉敷市, 広島市, 鳥取市, 岡山市, 呉市, 福山市, 松山市, 高知市, 北九州市, 福岡市, 長崎市, 佐世保市, 那覇市	(市区町村コード順)

環境		
順位	都市	スコア
1位	浜松	206.2
2位	松本	196.8
3位	松江	192.6
4位	呉	192.2
5位	佐世保	187.1
6位	高知	183.2
7位	いわき	182.9
8位	前橋	182.1
9位	山口	180.3
10位	宮崎	178.1
11位	豊田	177.7
12位	下関	176.6
13位	鳥取	176.5
14位	佐賀	175.4
15位	静岡	175.0
16位	富山	172.9
17位	津	172.4
18位	太田	171.5
19位	甲府	170.5
20位	つくば	170.5
21位	徳島	170.3
22位	高崎	167.4
23位	長野	166.7
24位	松山	166.3
25位	千葉	166.1
26位	広島	165.5
27位	郡山	163.9
28位	岡山	162.0
29位	相模原	161.9
30位	神戸	161.8
31位 72位	札幌市, 函館市, 旭川市, 青森市, 八戸市, 盛岡市, 仙台市, 秋田市, 山形市, 福島市, 水戸市, 宇都宮市, さいたま市, 横浜市, 川崎市, 新潟市, 長岡市, 金沢市, 福井市, 岐阜市, 富山市, 名古屋, 四日市市, 大津市, 京都, 大阪市, 堺市, 東大阪市, 神戸市, 津市, 和歌山市, 鳥取市, 松江市, 岡山, 倉敷市, 呉市, 福山市, 下関市, 山口市, 徳島市, 高松市, 福岡市, 久留米市, 長崎市, 熊本市, 大分市, 鹿児島市, 那覇市	(市区町村コード順)

交通・アクセス		
順位	都市	スコア
1位	大阪	204.3
2位	名古屋	203.1
3位	福岡	193.3
4位	横浜	170.6
5位	川崎	167.1
6位	東大阪	166.4
7位	北九州市	165.0
8位	京都	164.1
9位	那覇	160.4
10位	神戸	156.1
11位	さいたま	154.5
12位	仙台	153.2
13位	千葉	152.1
14位	堺	150.9
15位	札幌	149.4
16位	鹿児島	148.8
17位	豊田	144.7
18位	岐阜	144.6
19位	相模原	143.8
20位	広島	143.8
21位	奈良	143.3
22位	大津	143.0
23位	四日市	141.7
24位	函館	139.6
25位	静岡	139.1
26位	新潟	132.7
27位	久留米	131.6
28位	長崎	131.1
29位	姫路	130.2
30位	前橋	129.3
31位 72位	旭川市, 青森市, 八戸市, 盛岡市, 秋田市, 山形市, 福島市, 郡山市, いわき市, 水戸市, つくば市, 宇都宮市, 前橋市, 高崎市, 太田市, 長岡市, 富山市, 金沢市, 福井市, 甲府市, 長野市, 松本市, 浜松市, 富士市, 豊田市, 津市, 四日市市, 大津市, 京都, 大阪市, 堺市, 東大阪市, 神戸市, 津市, 和歌山市, 鳥取市, 松江市, 岡山, 倉敷市, 呉市, 福山市, 下関市, 山口市, 徳島市, 高松市, 松山市, 高知市, 佐賀市, 佐世保市, 熊本市, 大分市, 宮崎	(市区町村コード順)

合計スコア		
順位	都市	スコア
1位	京都	1,270.2
2位	福岡	1,155.3
3位	大阪	1,131.8
4位	名古屋	1,104.5
5位	横浜	1,086.0
6位	神戸	1,053.6
7位	札幌	1,012.9
8位	仙台	1,003.7
9位	つくば	957.7
10位	浜松	951.5
11位	金沢	951.4
12位	広島	931.8
13位	松本	931.4
14位	豊田	913.3
15位	静岡	897.1
16位	熊本	888.3
17位	長野	884.4
18位	鹿児島	883.1
19位	北九州市	865.3
20位	岡山	857.3
21位	富山	857.3
22位	さいたま	853.0
23位	奈良	851.4
24位	長崎	851.4
25位	久留米	851.0
26位	高崎	846.9
27位	函館	844.9
28位	岐阜	844.2
29位	新潟	842.7
30位	松江	837.9
31位 72位	旭川市, 青森市, 八戸市, 盛岡市, 秋田市, 山形市, 福島市, 郡山市, いわき市, 水戸市, 宇都宮市, 前橋市, 太田市, 千葉市, 川崎市, 相模原市, 長岡市, 福井市, 甲府市, 富士市, 津市, 四日市市, 大津市, 堺市, 東大阪市, 姫路市, 和歌山市, 鳥取市, 松江市, 倉敷市, 呉市, 福山市, 下関市, 山口市, 徳島市, 高松市, 松山市, 高知市, 佐賀市, 佐世保市, 大分市, 宮崎, 那覇市	(市区町村コード順)

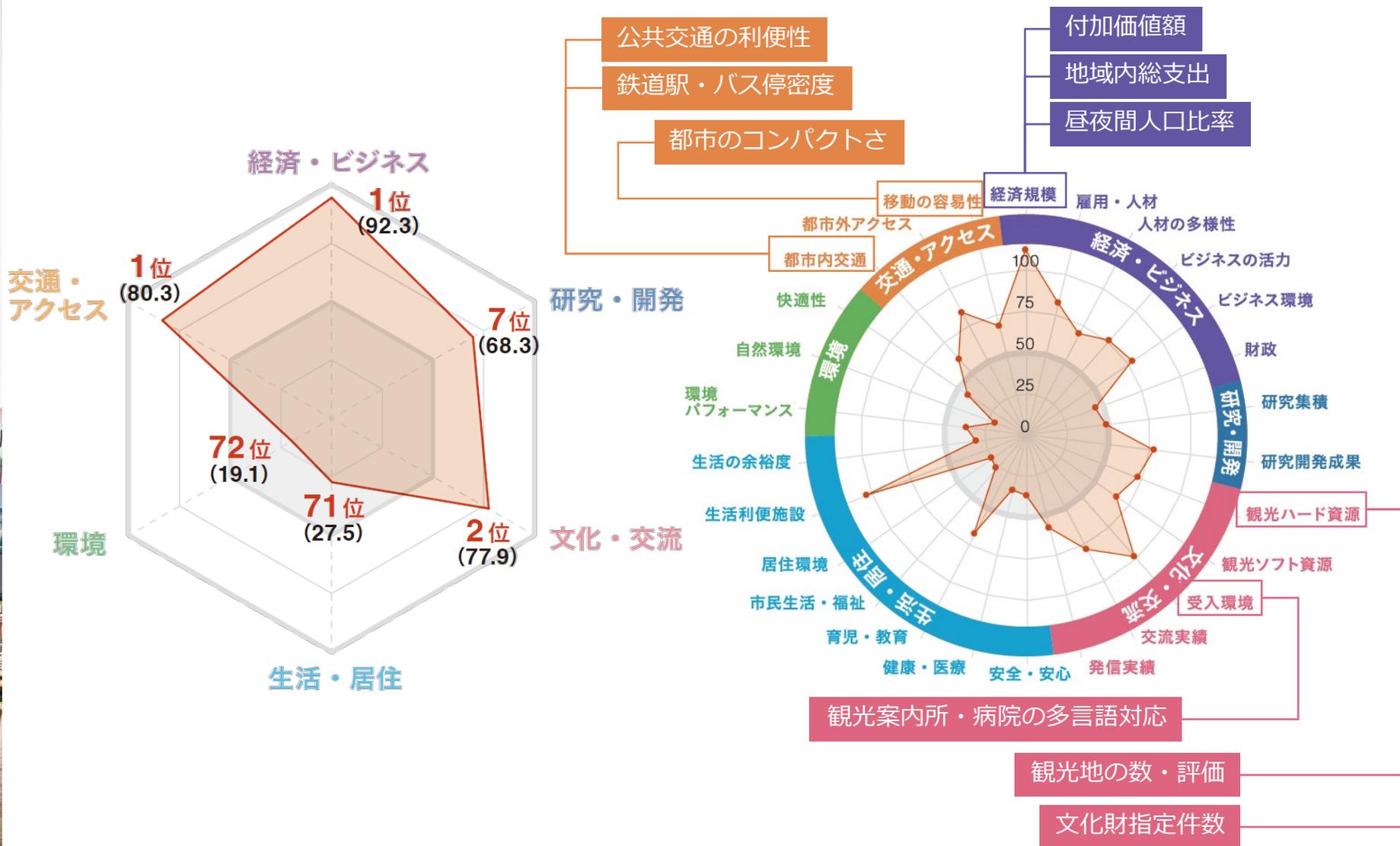
経済・ビジネス		
順位	都市	スコア
1位	大阪市	254.8
2位	名古屋市	199.5
3位	福岡市	195.8
4位	豊田市	185.3
5位	横浜市	180.9
6位	神戸市	173.4
7位	岐阜市	166.5
8位	浜松市	162.0
9位	京都市	160.9
10位	川崎市	154.5

- 商都として繁栄してきた**大阪市**は、「経済規模」における付加価値額と地域内総支出が対象都市の中で最も評価が高い。
- 地場産業や知的集約型産業を発展させてきた**名古屋市**は、「経済規模」や「ビジネス環境」の評価が比較的高い。
- **福岡市**は、「ビジネスの活力」の評価が、他の都市と比べて極めて高い。



大阪市 Osaka

人や企業が集まる活気あふれる大都市



研究・開発		
順位	都市	スコア
1位	名古屋市	106.9
2位	京都市	103.0
3位	つくば市	97.2
4位	仙台市	83.3
5位	福岡市	71.3
6位	横浜市	67.9
7位	大阪市	65.1
8位	広島市	48.2
9位	札幌市	47.7
10位	神戸市	42.8

- 名古屋市**は、「研究開発成果」の論文投稿数で高いスコアを得ている。
- 京都市**は、トップ大学数と論文投稿数の数が、対象都市の中で最も多いことから、知的資源にも恵まれていることがわかる。
- 研究学園都市である**つくば市**は、学術・開発研究機関従業者割合が極めて高く、「研究集積」で高スコアを得ている。

名古屋市 Nagoya

研究、ビジネスが集積する中部圏の中核都市

トップ大学数

対事業所サービス従業者割合

フレキシブル・ワークプレイス密度

ビジネス環境

財政

研究集積

研究開発成果

観光ハード資源

観光ソフト資源

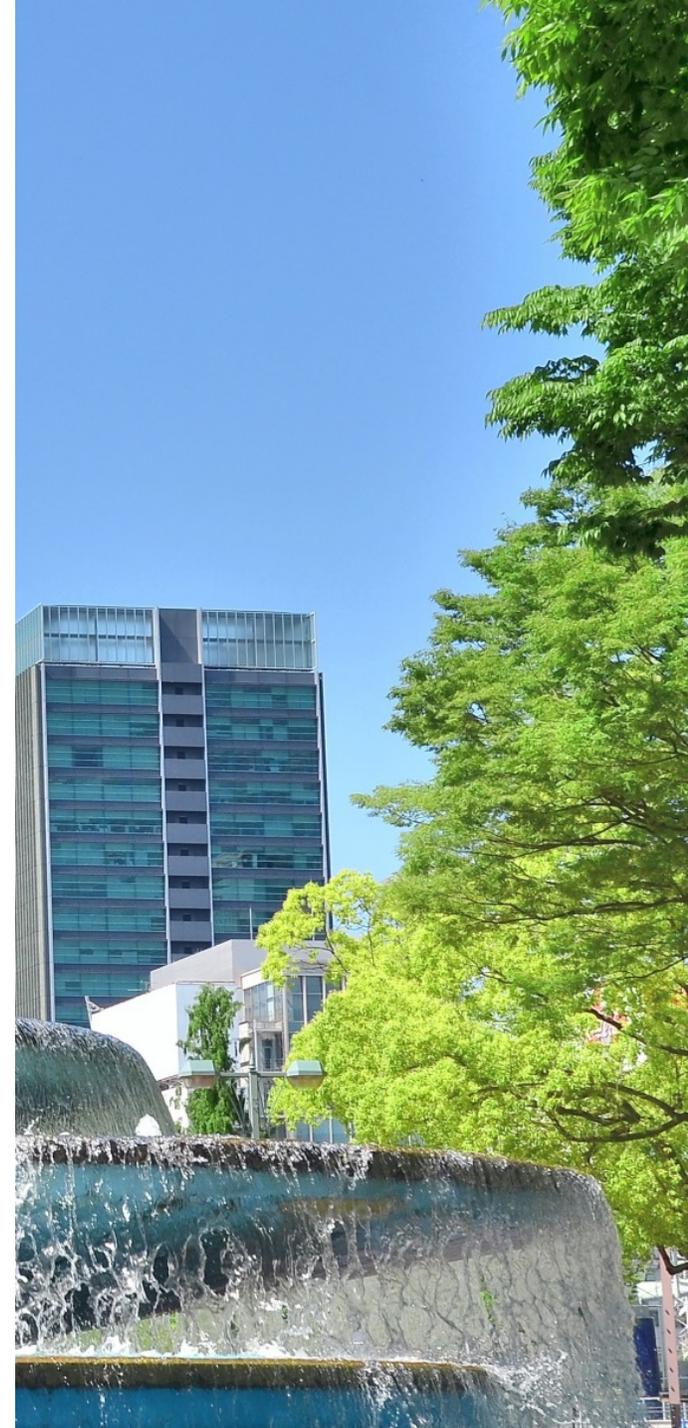
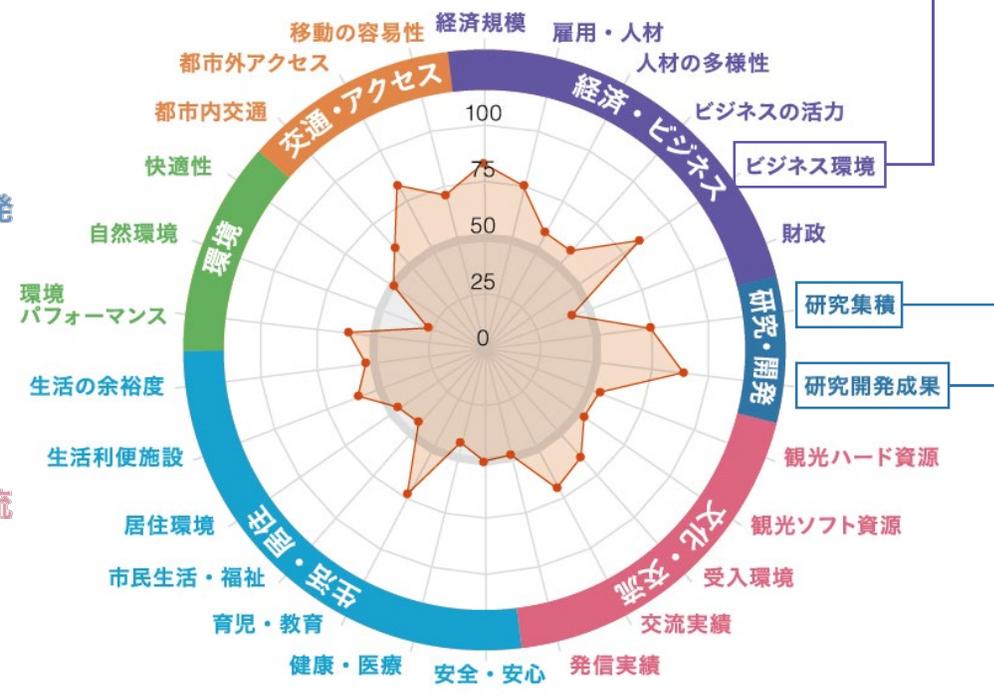
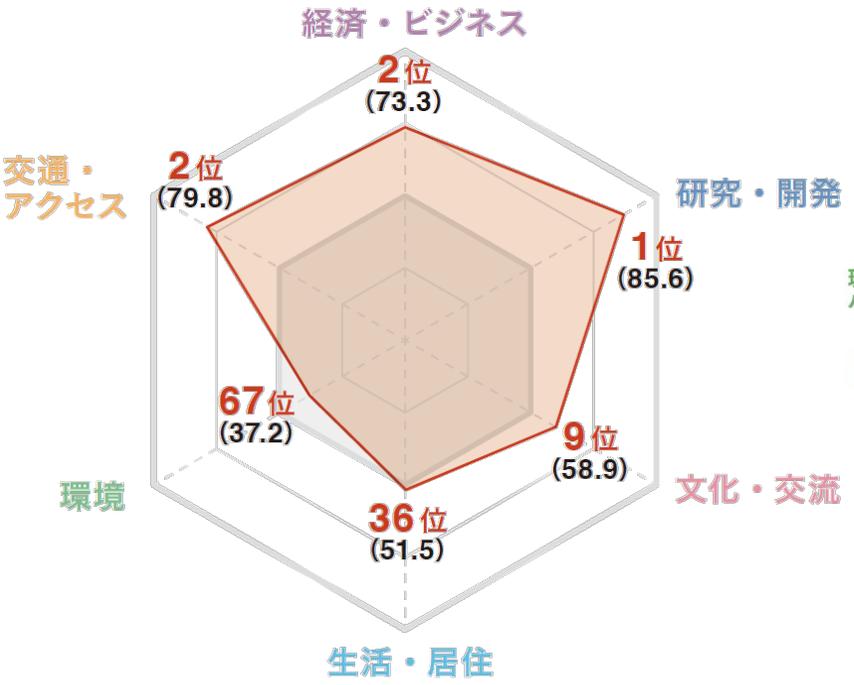
受入環境

交流実績

発信実績

論文投稿数

グローバルニッチトップ企業数



文化・交流

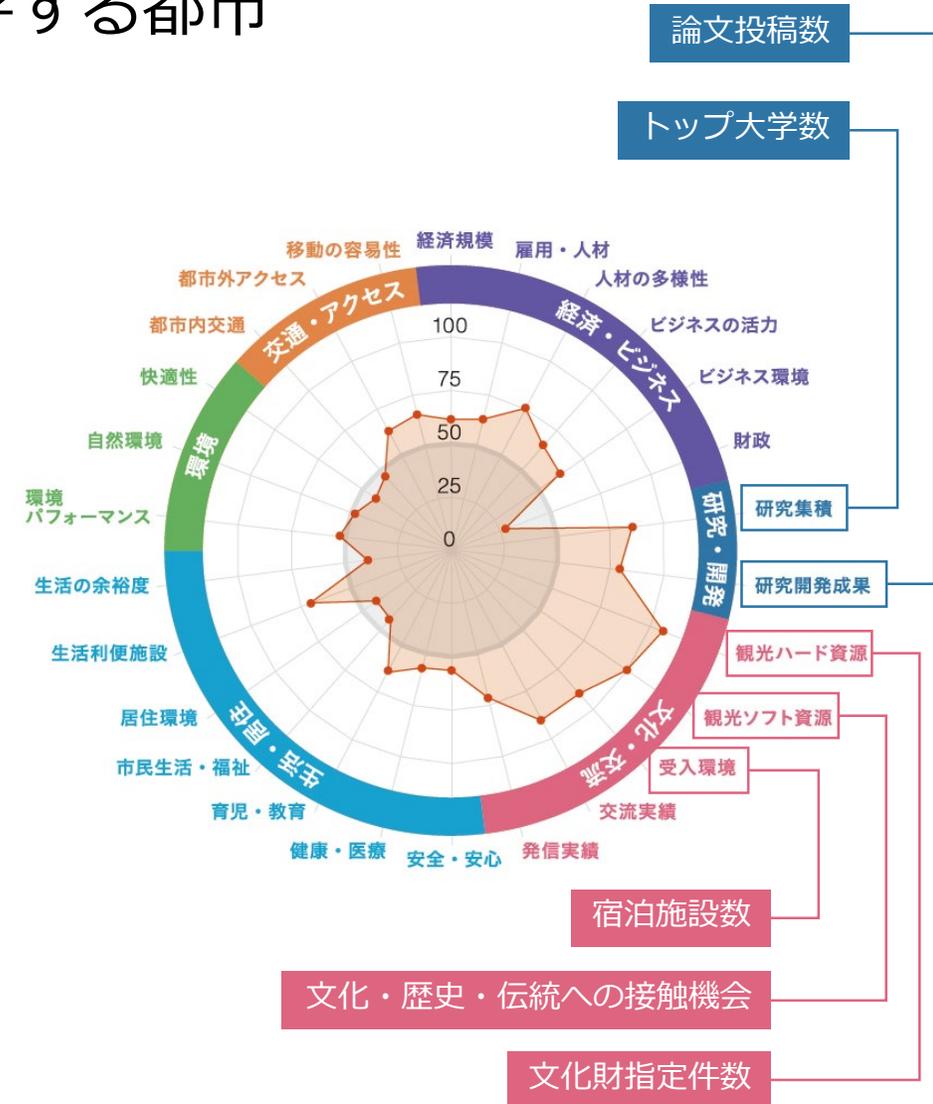
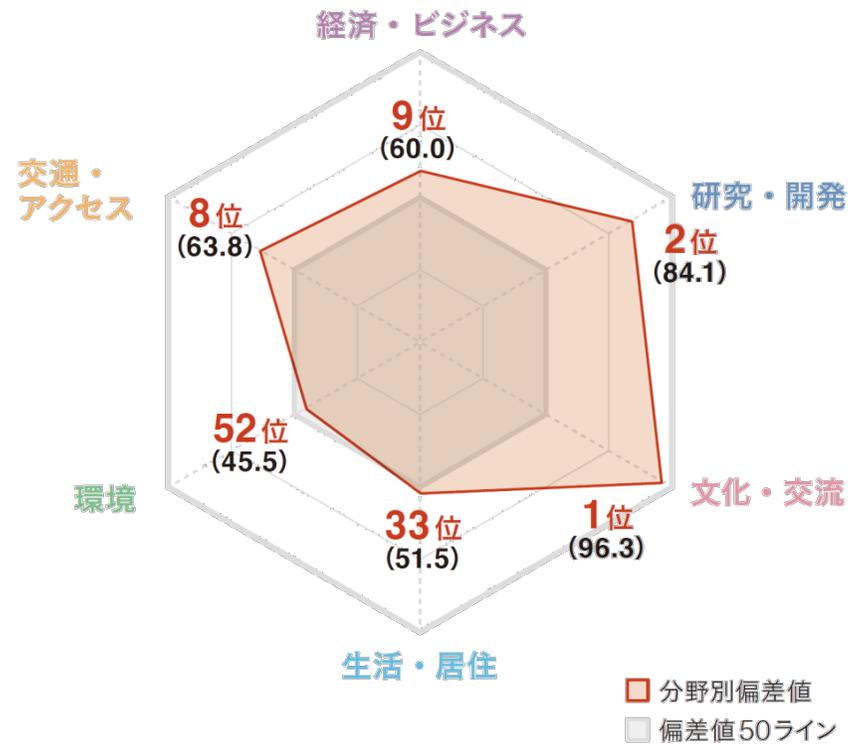
順位	都市	スコア
1位	京都市	390.0
2位	大阪市	276.7
3位	福岡市	249.1
4位	神戸市	243.2
5位	横浜市	242.0
6位	札幌市	231.3
7位	金沢市	195.5
8位	仙台市	160.5
9位	名古屋市	159.9
10位	函館市	159.0

- 世界的な観光地として有名な**京都市**は、文化・交流の評価が圧倒的に高い。文化財指定件数の多さといった「観光ハード資源」だけでなく、イベントの数・評価や名物料理数といった「観光ソフト資源」でも強みをみせた。
- **大阪市**は、観光案内所・病院の多言語対応が進んでいることなどから「受入環境」でも高い評価を得た。
- **福岡市**は、5つの指標グループの評価がバランスよく高い。



京都市 Kyoto

歴史・伝統と知的資源が共存する都市



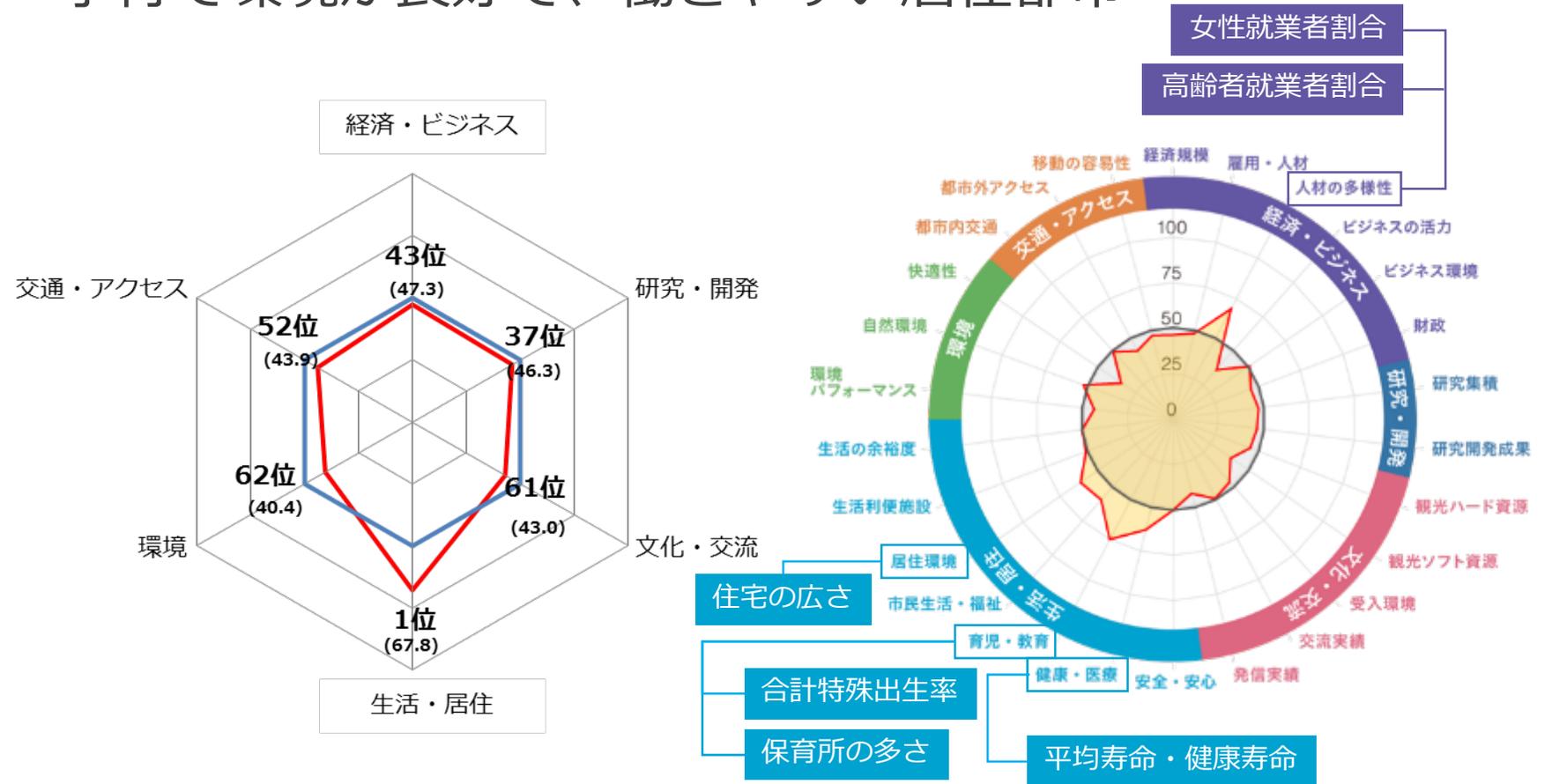
生活・居住

順位	都市	スコア
1位	福井市	350.8
2位	松本市	350.7
3位	長野市	350.2
4位	高崎市	350.0
5位	富山市	348.9
6位	久留米市	346.6
7位	豊田市	341.6
8位	山形市	335.1
9位	鹿児島市	332.8
10位	つくば市	331.7

- 福井市**は、指標グループ全体で評価が高く、特に「育児・教育」「健康・医療」で高いスコアを得ている。
- 松本市**は、「居住環境」「健康・医療」の平均寿命・健康寿命で高評価であることから、快適な生活・居住環境を有する都市であることがわかる。
- 長野市**は、「生活の余裕度」や「居住環境」で高評価を得た。

福井市 Fukui

子育て環境が良好で、働きやすい居住都市

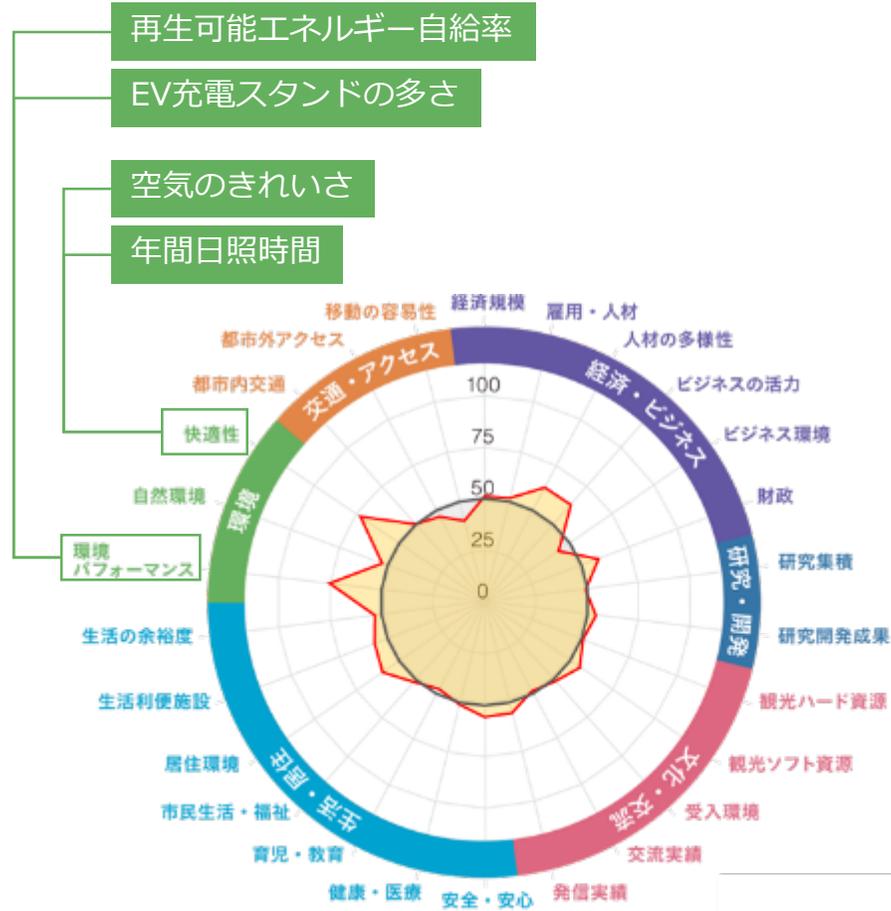
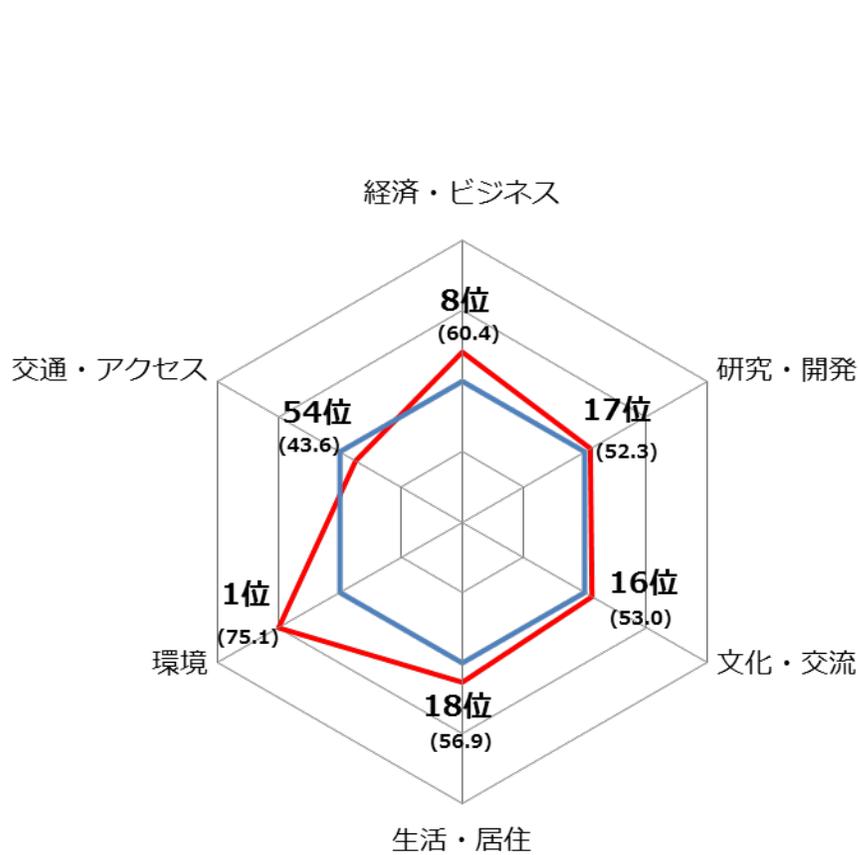


環境		
順位	都市	スコア
1位	浜松市	206.2
2位	松本市	196.8
3位	松江市	192.6
4位	呉市	192.2
5位	佐世保市	187.1
6位	高知市	183.2
7位	いわき市	182.9
8位	前橋市	182.1
9位	山口市	180.3
10位	宮崎市	178.1

- 浜松市**は、年間日照時間が長いことから「快適性」の評価が高い。また、再生可能エネルギー自給率の高さなどから「環境パフォーマンス」でも高スコアを得ている。
- 松本市**は、気温・湿度が快適な日数が多く、年間日照時間が長いことから「快適性」で高評価を得ている。
- 松江市**は、水辺の充実度と都市地域緑地率など「自然環境」の評価が高く、「環境パフォーマンス」も比較的高い。

浜松市 Hamamatsu

多様性を活かし発展する環境先進都市



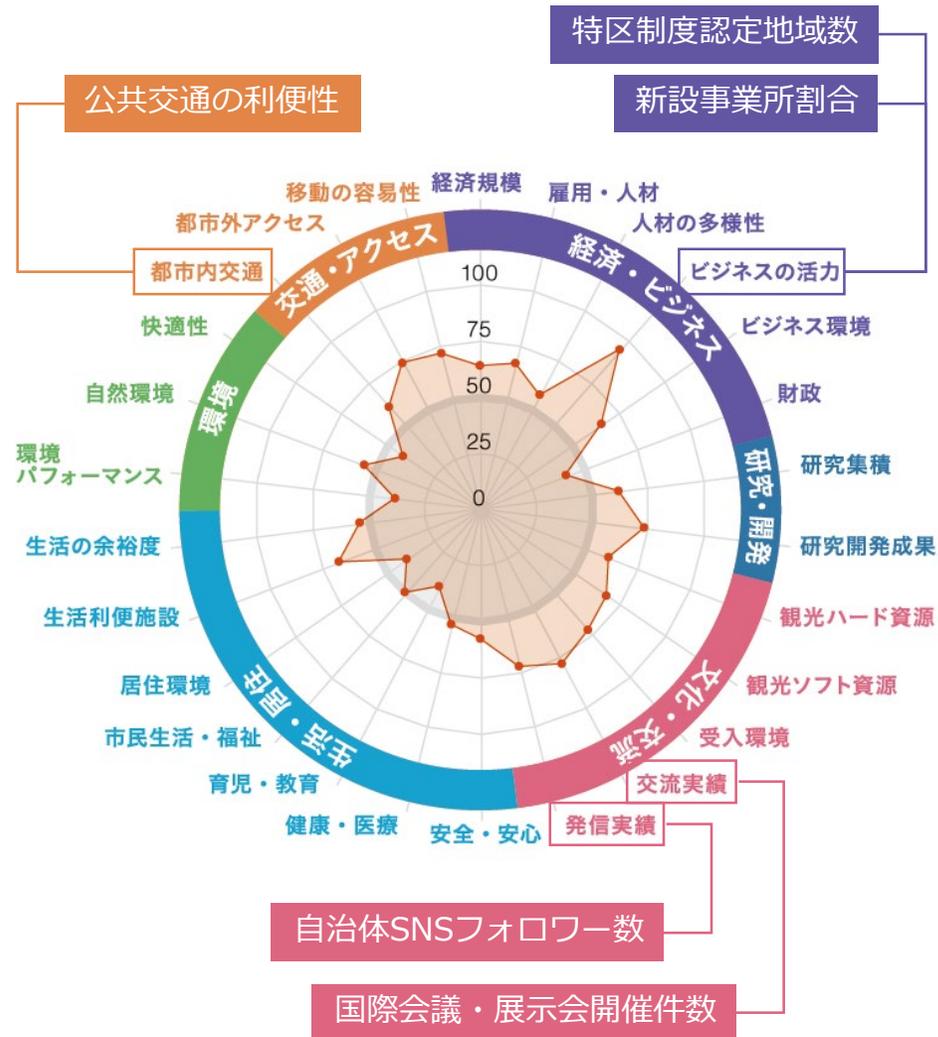
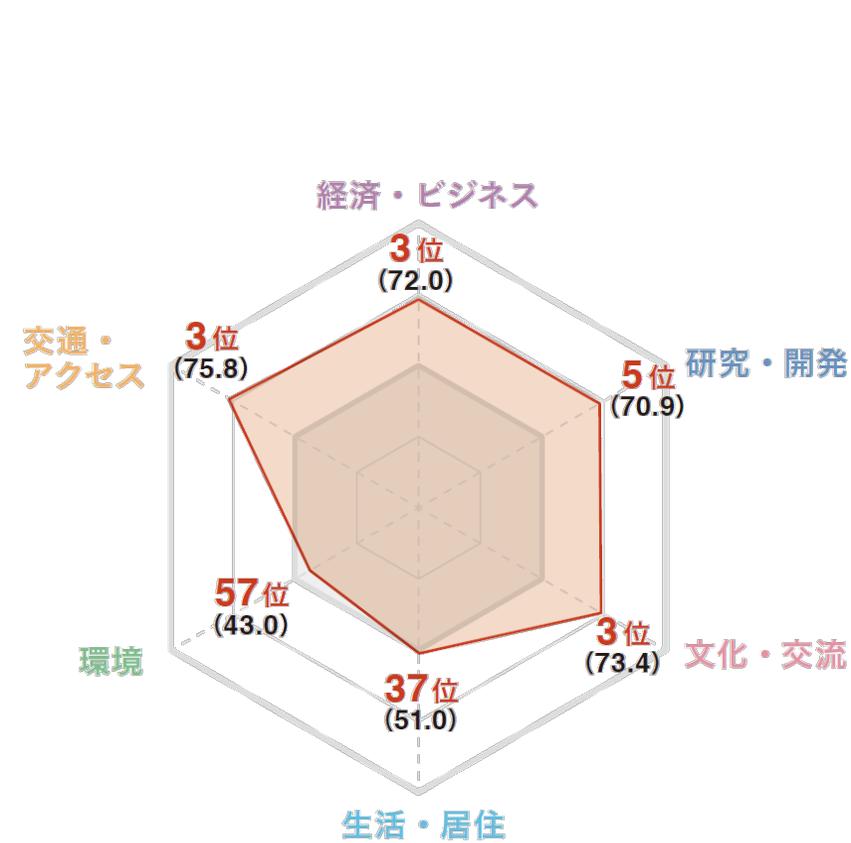
交通・アクセス		
順位	都市	スコア
1位	大阪市	204.3
2位	名古屋市	203.1
3位	福岡市	193.3
4位	横浜市	170.6
5位	川崎市	167.1
6位	東大阪市	166.4
7位	北九州市	165.0
8位	京都市	164.1
9位	那覇市	160.4
10位	神戸市	156.1

- 大阪市**は「都市外アクセス」の評価が対象都市の中で最も高く、大阪都市圏の中心地ならではの強さをみせた。
- 名古屋市**は、高速鉄道や高速道路による「都市外アクセス」の評価の高さは、交通の要衝である地理的利点を活かし発展し続けてきた名古屋市の魅力といえる。
- 福岡市**は、すべての指標グループで高い評価を受けている。

個性あふれる都市

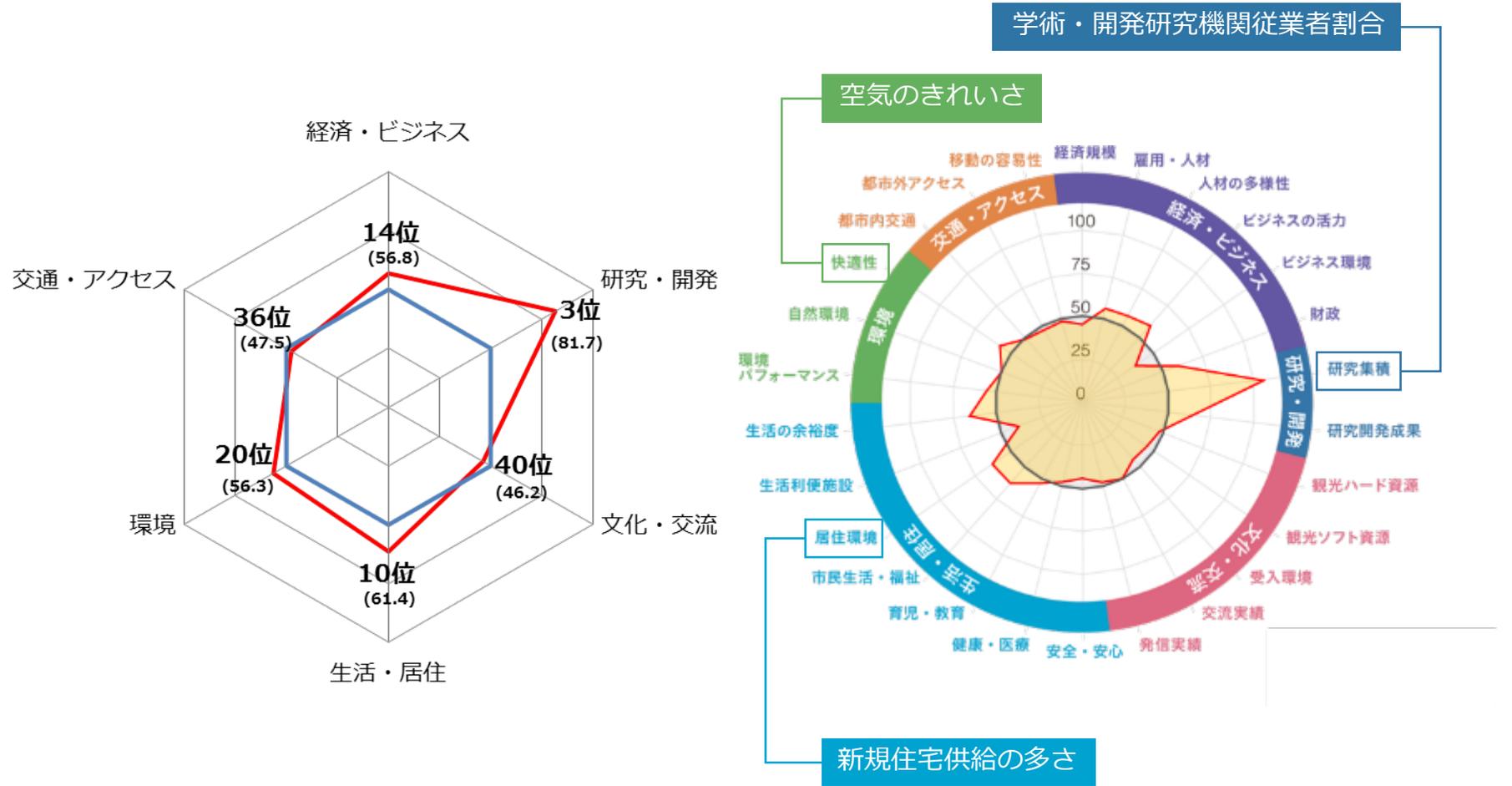
福岡市 Fukuoka

ビジネス活かに満ちたバランス型都市



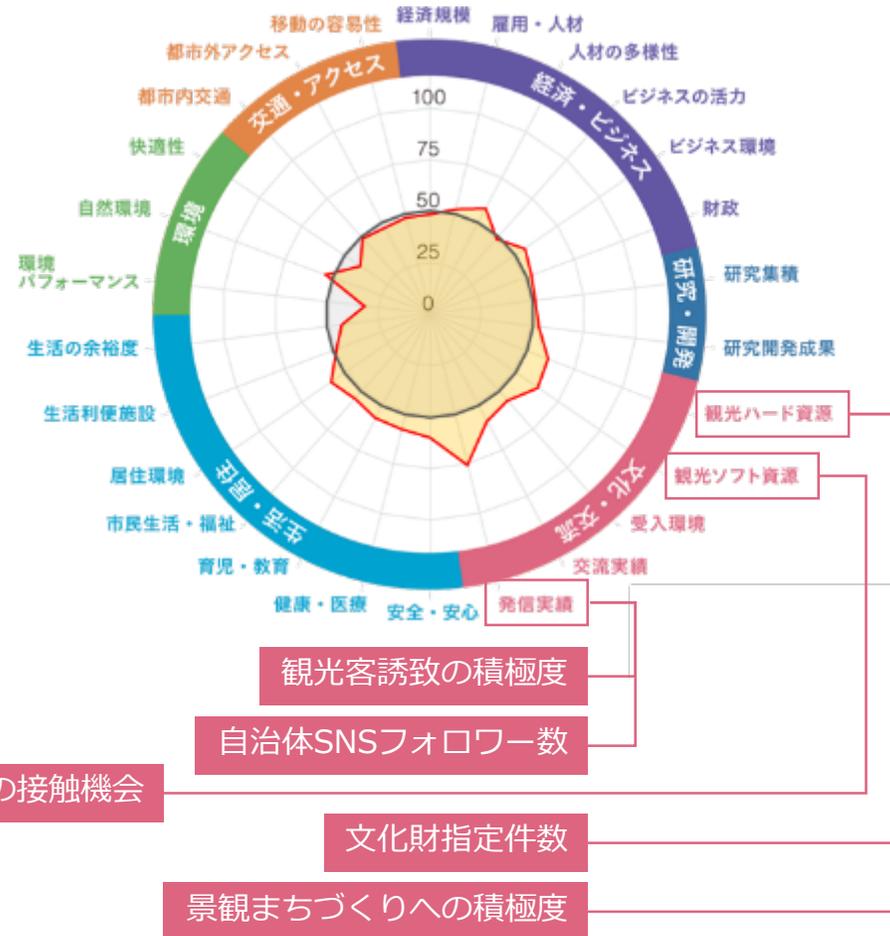
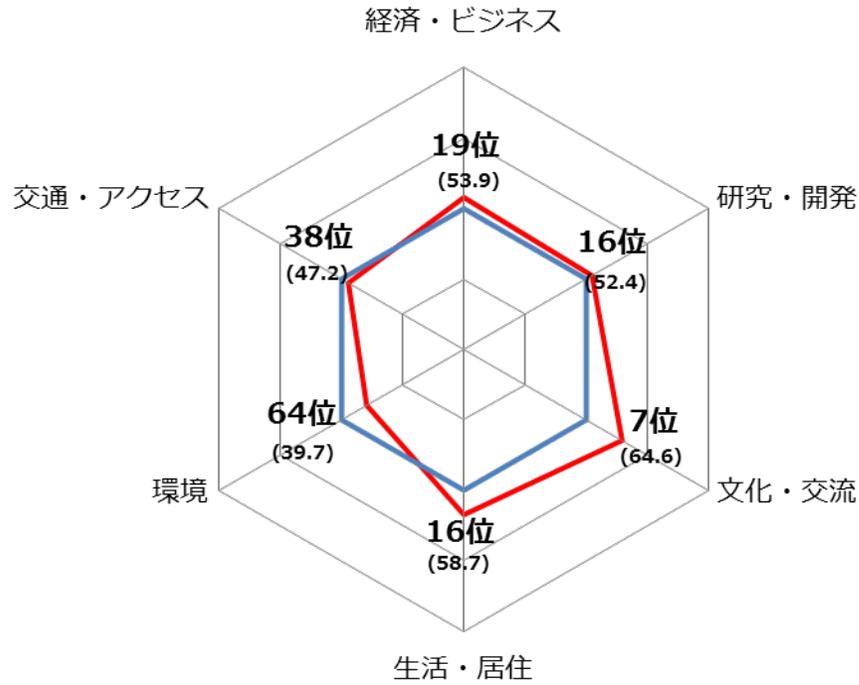
つくば市 Tsukuba

豊かな自然に囲まれた研究学園都市



金沢市 Kanazawa

優れた発信力をもち、観光客をひきつける文化都市

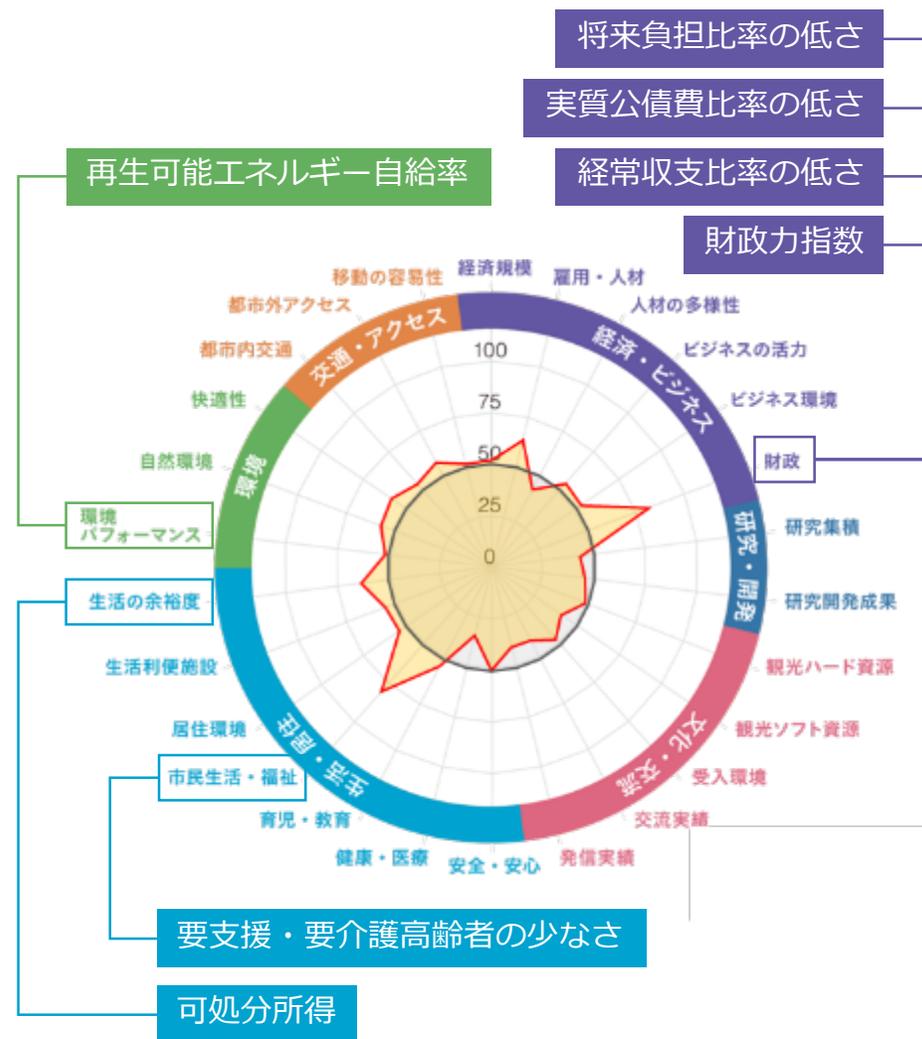
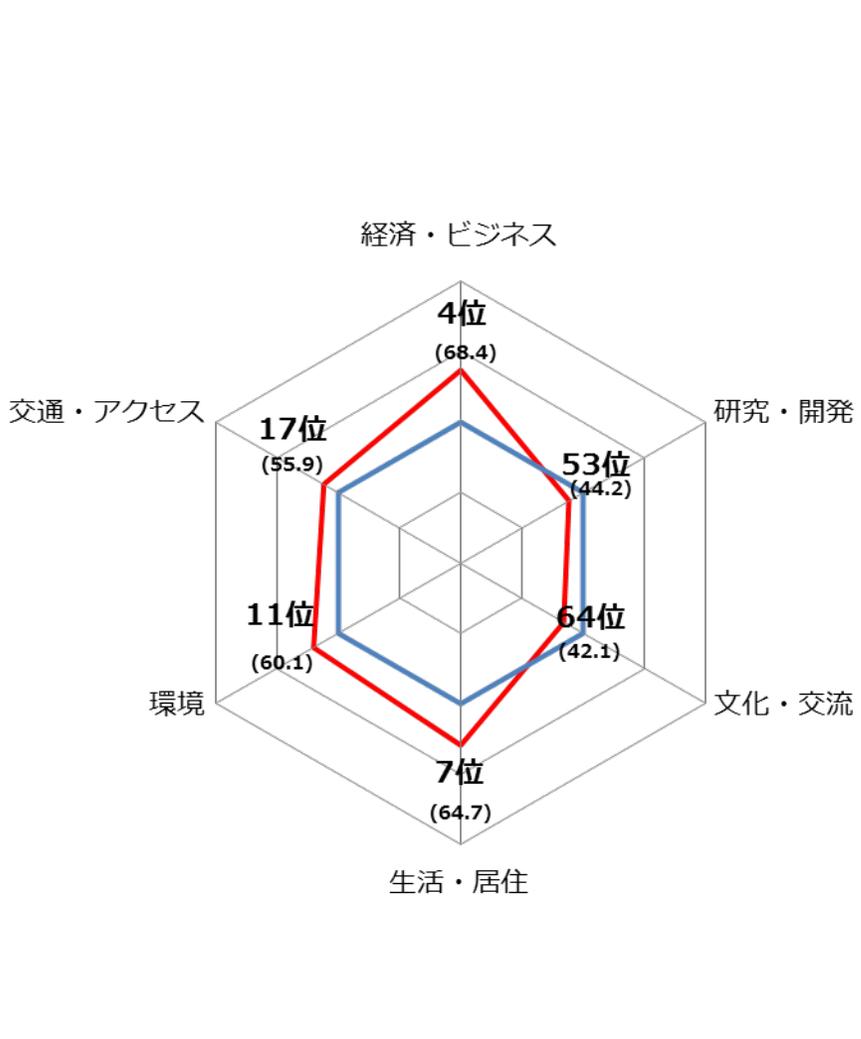


文化・歴史・伝統への接触機会



豊田市 Toyota

経済活力と住みやすさが共存したものづくり中枢都市



将来負担比率の低さ
 実質公債費比率の低さ
 経常収支比率の低さ
 財政力指数

要支援・要介護高齢者の少なさ
 可処分所得



経済・ビジネス		
順位	都市	スコア
1位	千代田区	447.9
2位	港区	376.5
3位	中央区	342.9
4位	渋谷区	322.2
5位	新宿区	268.4
6位	品川区	245.6
7位	台東区	231.9
8位	目黒区	229.9
9位	豊島区	227.8
10位	文京区	227.7
11位	江東区	215.6
12位	杉並区	205.0
13位	世田谷区	194.5
14位	墨田区	189.5
15位	中野区	187.7
16位 ～ 23位	大田区、北区、荒川区、板橋区、練馬区、足立区、葛飾区、江戸川区 (市区町村コード順)	

研究・開発		
順位	都市	スコア
1位	文京区	90.0
2位	目黒区	80.5
3位	新宿区	80.1
4位	港区	77.7
5位	千代田区	55.8
6位	中央区	17.8
7位	世田谷区	16.4
8位	渋谷区	15.3
9位	荒川区	13.5
10位	江東区	13.5
11位	大田区	12.9
12位	葛飾区	12.5
13位	練馬区	12.3
14位	品川区	9.9
15位	杉並区	7.6
16位 ～ 23位	台東区、墨田区、中野区、豊島区、北区、板橋区、足立区、江戸川区 (市区町村コード順)	

文化・交流		
順位	都市	スコア
1位	港区	174.8
2位	千代田区	173.0
3位	新宿区	165.7
4位	台東区	155.9
5位	渋谷区	140.2
6位	中央区	139.8
7位	文京区	123.6
8位	江東区	118.8
9位	墨田区	118.1
10位	豊島区	92.8
11位	世田谷区	81.3
12位	品川区	80.3
13位	葛飾区	76.9
14位	大田区	73.6
15位	目黒区	68.7
16位 ～ 23位	中野区、杉並区、北区、荒川区、板橋区、練馬区、足立区、江戸川区 (市区町村コード順)	

生活・居住		
順位	都市	スコア
1位	中央区	389.1
2位	千代田区	361.2
3位	文京区	335.7
4位	渋谷区	322.3
5位	港区	314.7
6位	新宿区	296.4
7位	目黒区	288.1
8位	品川区	285.7
9位	台東区	283.2
10位	豊島区	281.6
11位	墨田区	273.8
12位	杉並区	269.6
13位	世田谷区	266.3
14位	練馬区	258.3
15位	板橋区	252.7
16位 ～ 23位	江東区、大田区、中野区、北区、荒川区、足立区、葛飾区、江戸川区 (市区町村コード順)	

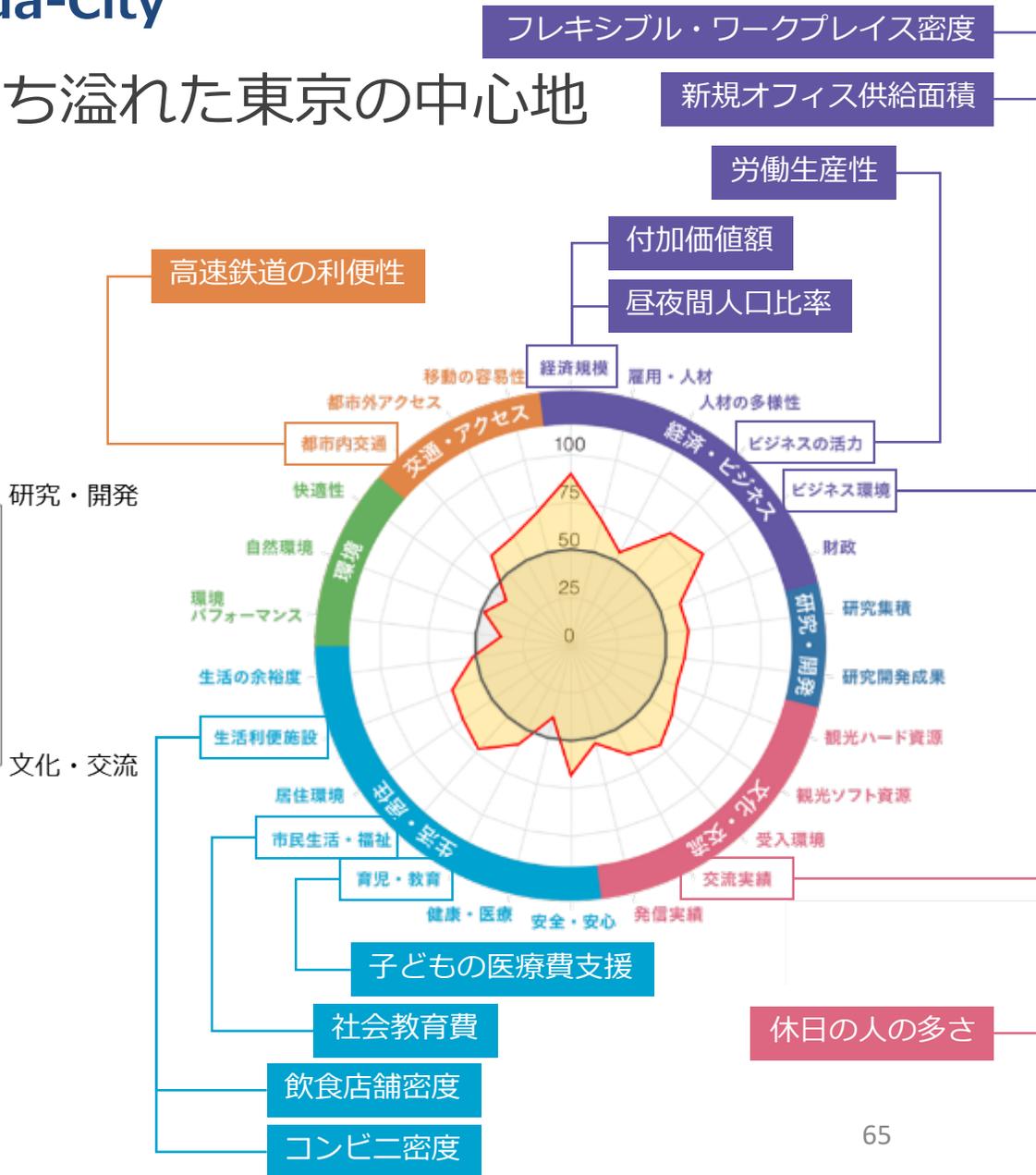
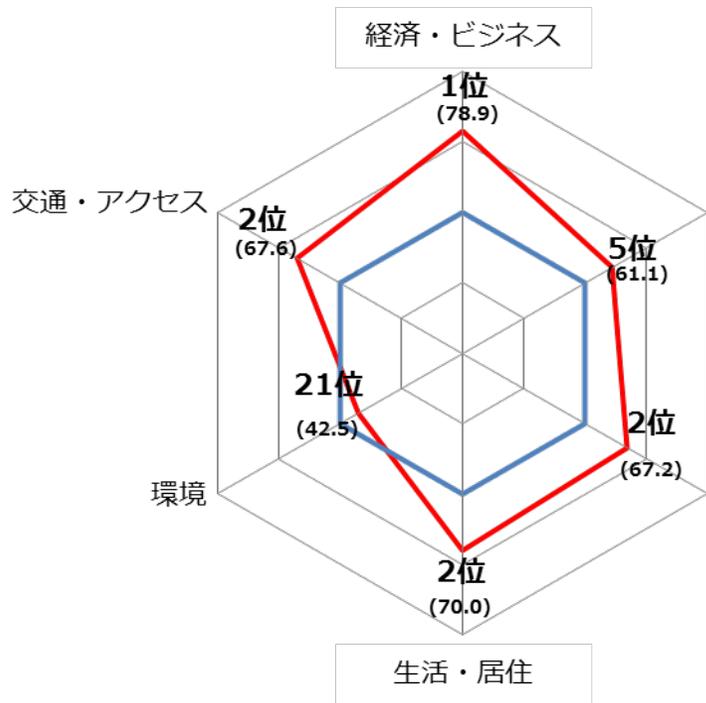
環境		
順位	都市	スコア
1位	江戸川区	132.7
2位	江東区	131.5
3位	中央区	122.8
4位	葛飾区	114.1
5位	杉並区	113.7
6位	練馬区	112.1
7位	港区	111.0
8位	北区	108.1
9位	荒川区	105.8
10位	品川区	105.6
11位	大田区	104.3
12位	目黒区	101.6
13位	世田谷区	100.7
14位	墨田区	99.9
15位	新宿区	99.8
16位 ～ 23位	千代田区、文京区、台東区、渋谷区、中野区、豊島区、板橋区、足立区 (市区町村コード順)	

交通・アクセス		
順位	都市	スコア
1位	中央区	227.9
2位	千代田区	218.6
3位	港区	209.1
4位	渋谷区	205.2
5位	品川区	205.0
6位	新宿区	200.2
7位	文京区	199.1
8位	台東区	198.2
9位	江東区	194.7
10位	目黒区	191.1
11位	豊島区	187.1
12位	大田区	186.7
13位	墨田区	183.0
14位	中野区	182.2
15位	荒川区	180.6
16位 ～ 23位	世田谷区、杉並区、北区、板橋区、練馬区、足立区、葛飾区、江戸川区 (市区町村コード順)	

合計スコア		
順位	都市	スコア
1位	千代田区	1,351.5
2位	港区	1,263.8
3位	中央区	1,240.3
4位	新宿区	1,110.5
5位	渋谷区	1,103.6
6位	文京区	1,075.2
7位	台東区	971.0
8位	目黒区	959.9
9位	品川区	932.1
10位	江東区	924.4
11位	墨田区	867.6
12位	豊島区	867.2
13位	世田谷区	833.5
14位	杉並区	831.1
15位	大田区	795.6
16位 ～ 23位	中野区、北区、荒川区、板橋区、練馬区、足立区、葛飾区、江戸川区 (市区町村コード順)	

千代田区 Chiyoda-City

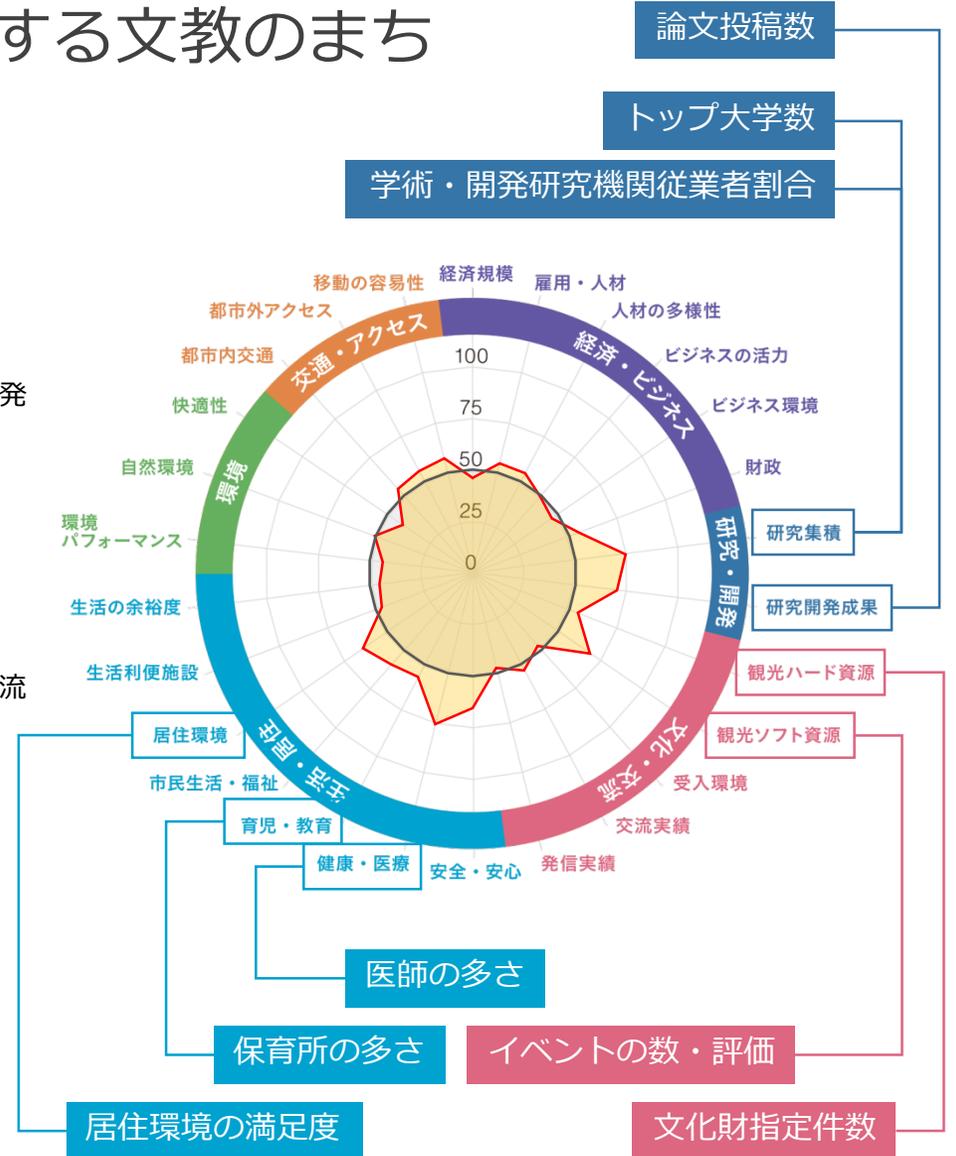
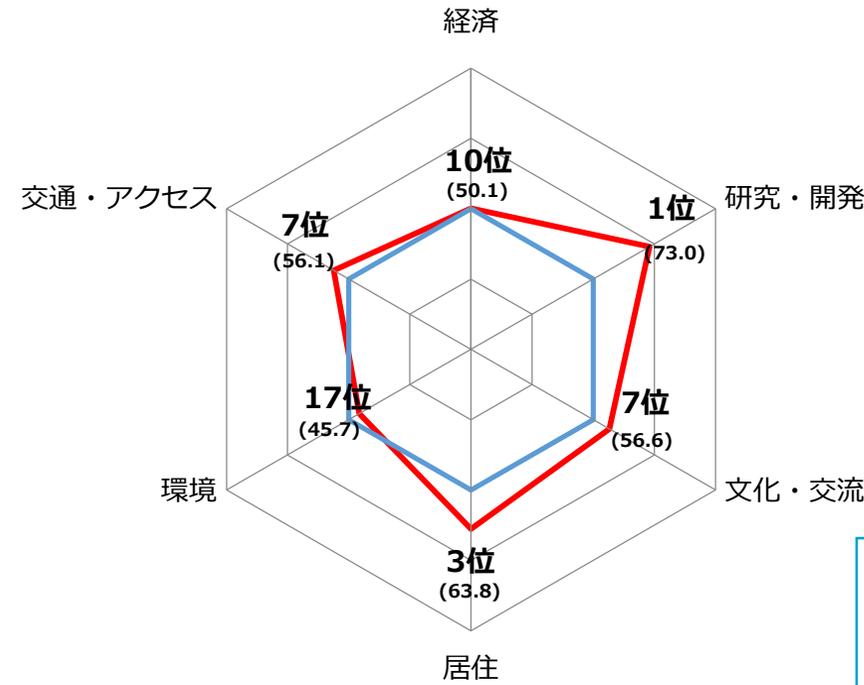
賑わいと経済活力に満ち溢れた東京の中心地





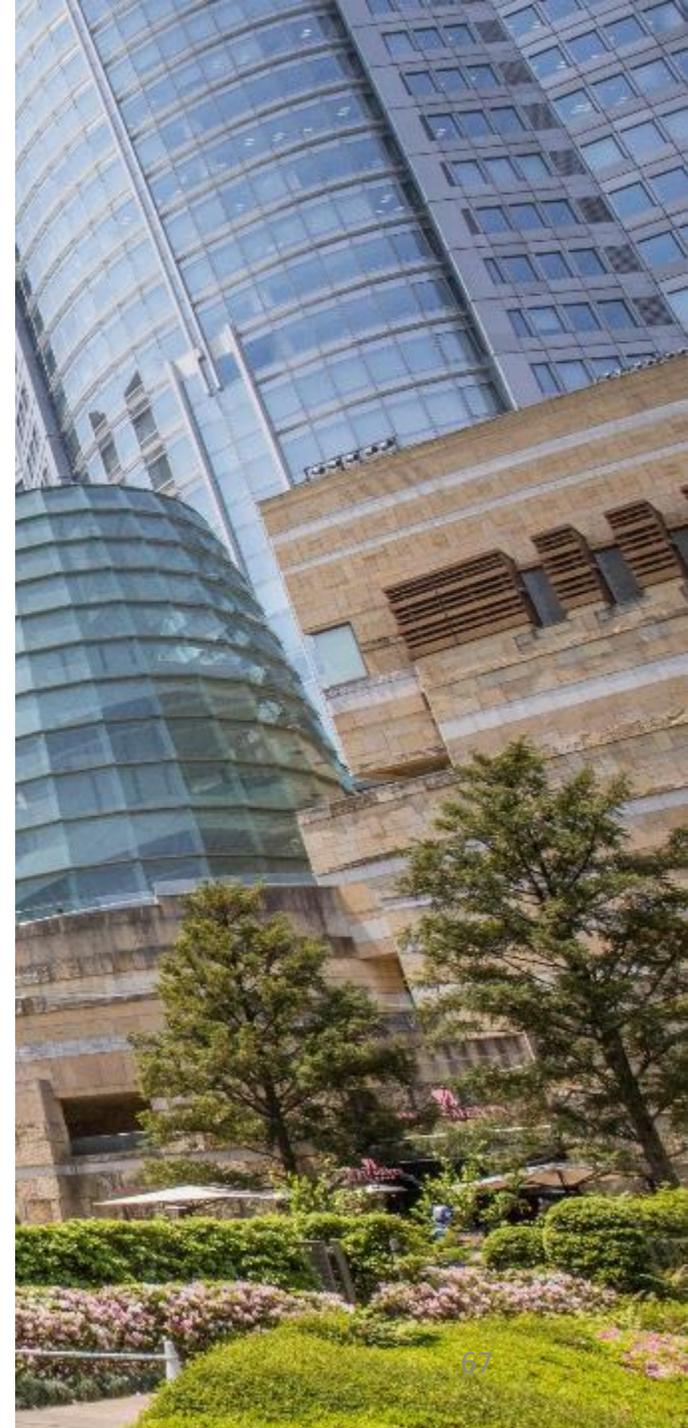
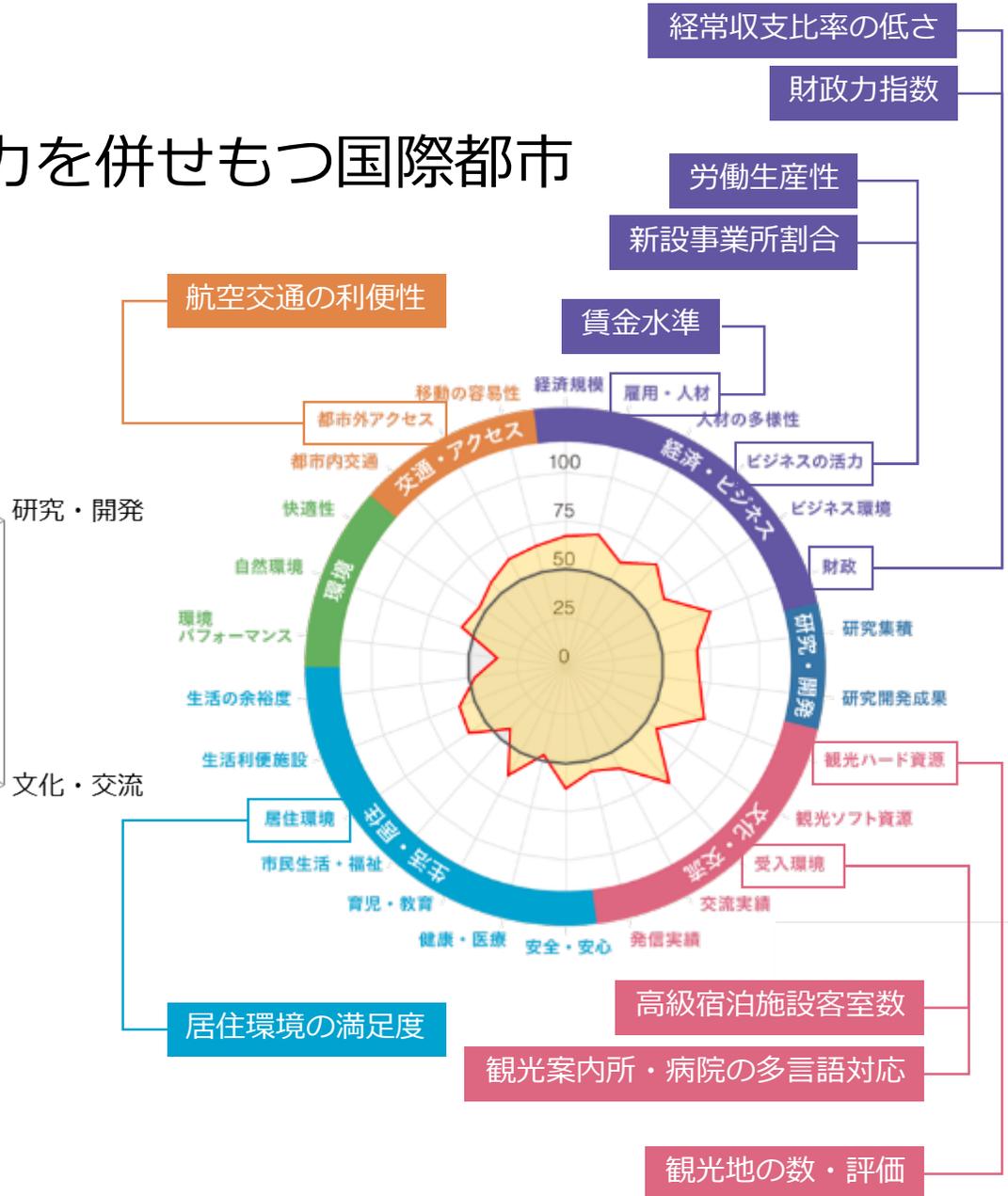
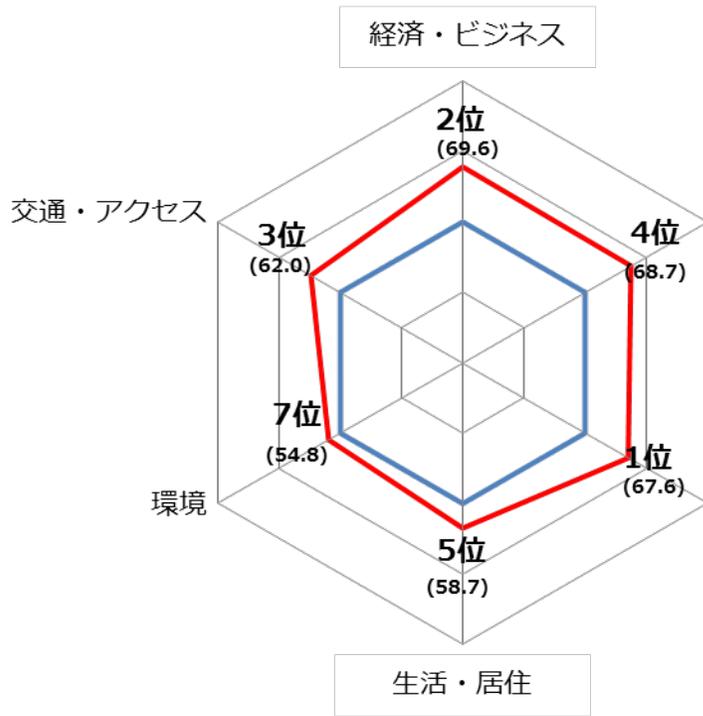
文京区 Bunkyo - City

高度な教育機関が多く立地する文教のまち



港区 Minato-City

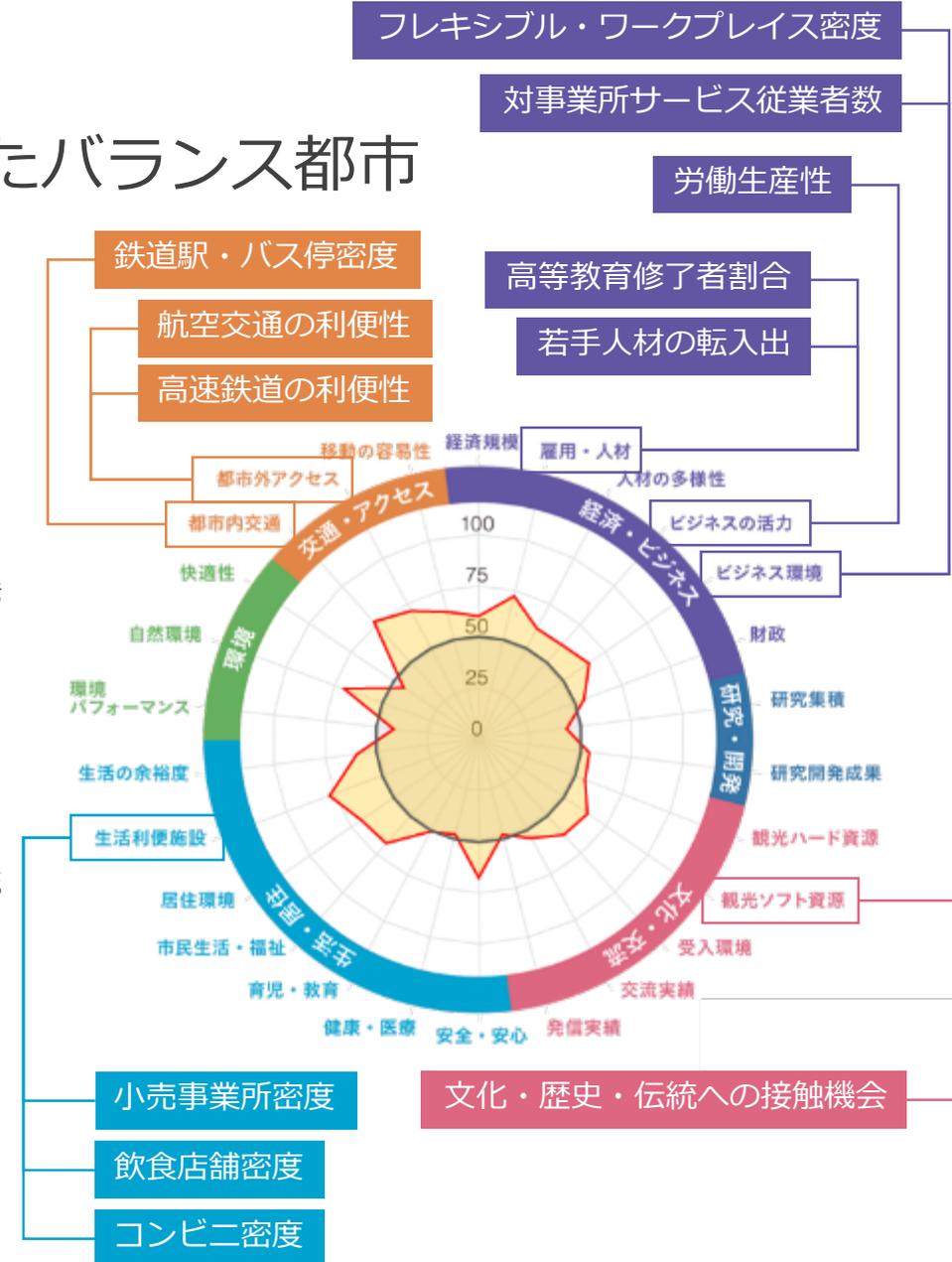
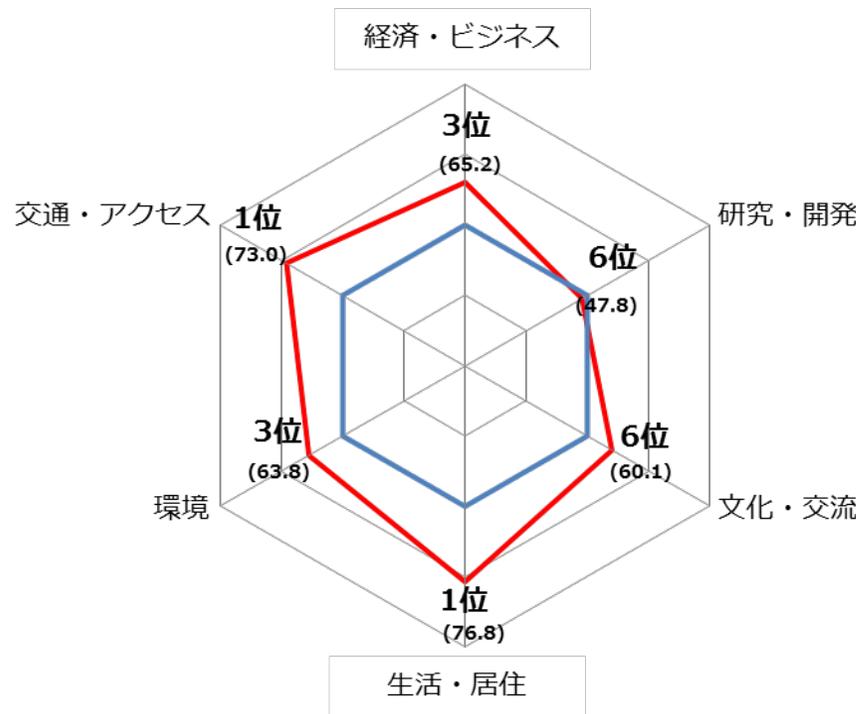
文化的魅力と高い経済力を併せもつ国際都市





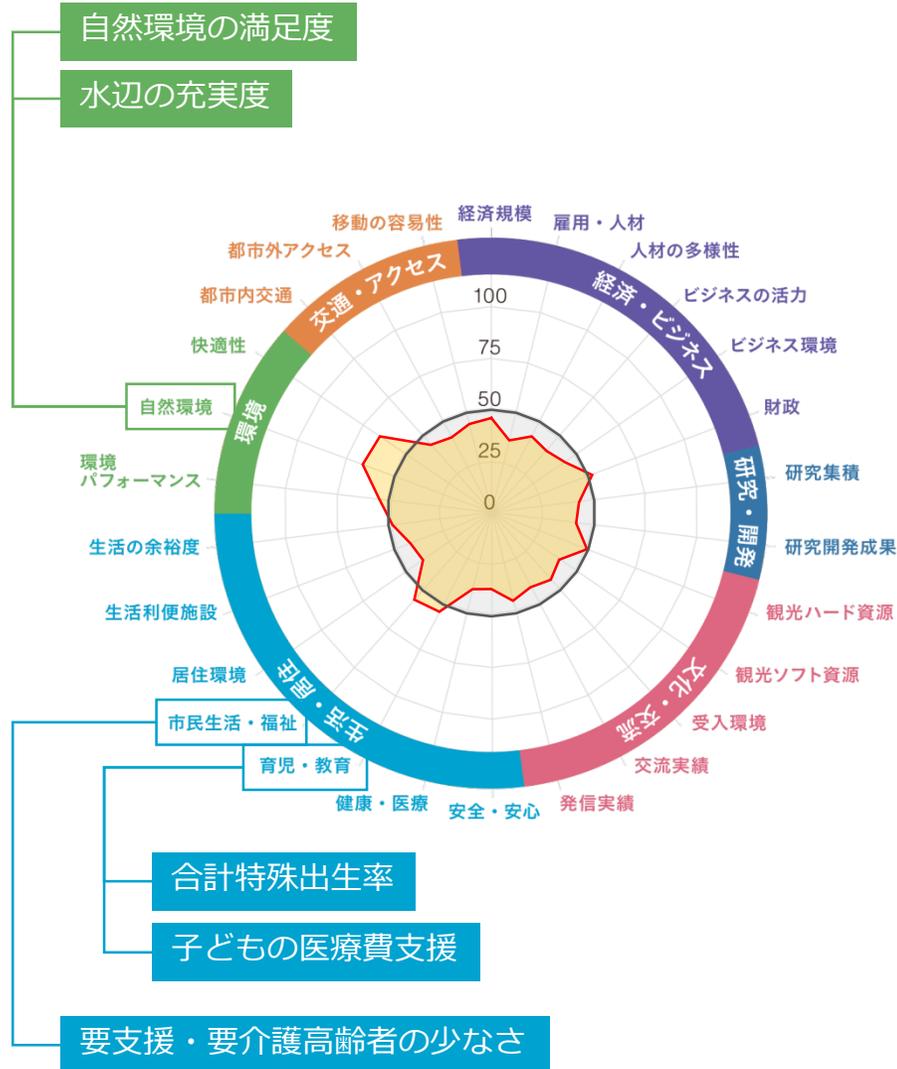
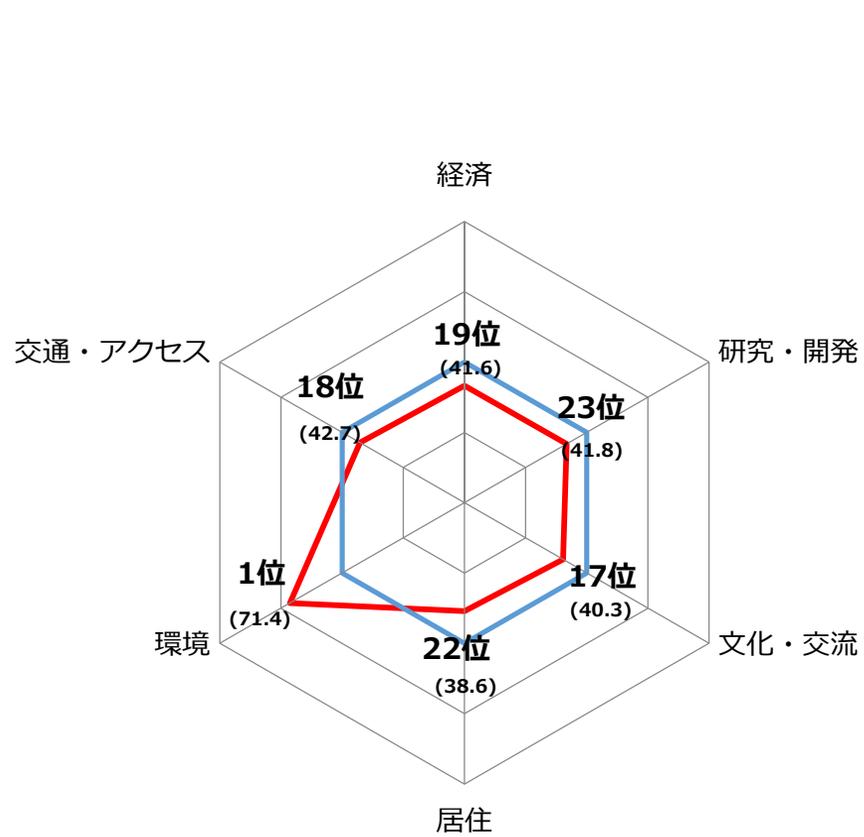
中央区 Chuo-City

居住性と利便性を兼ね備えたバランス都市

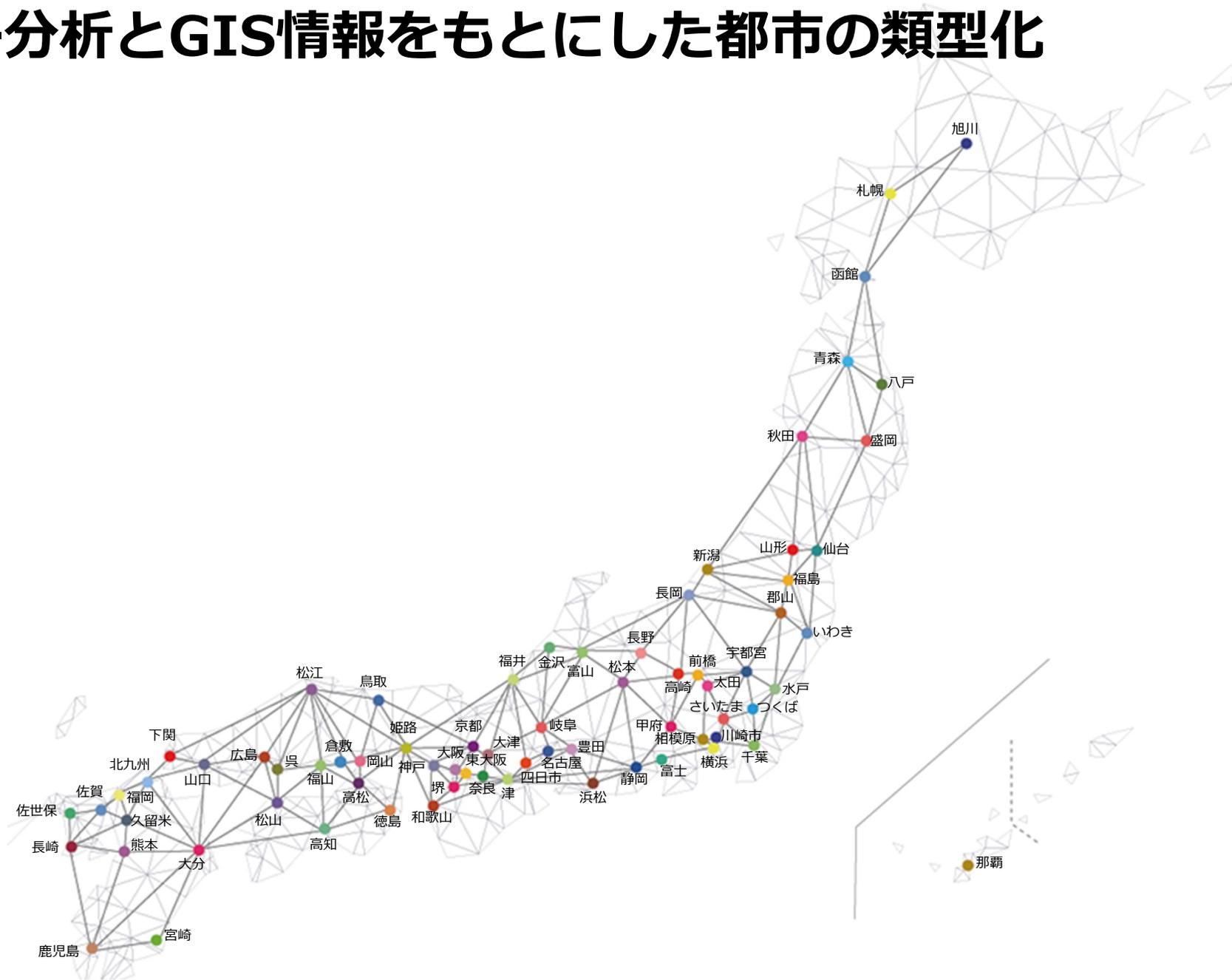


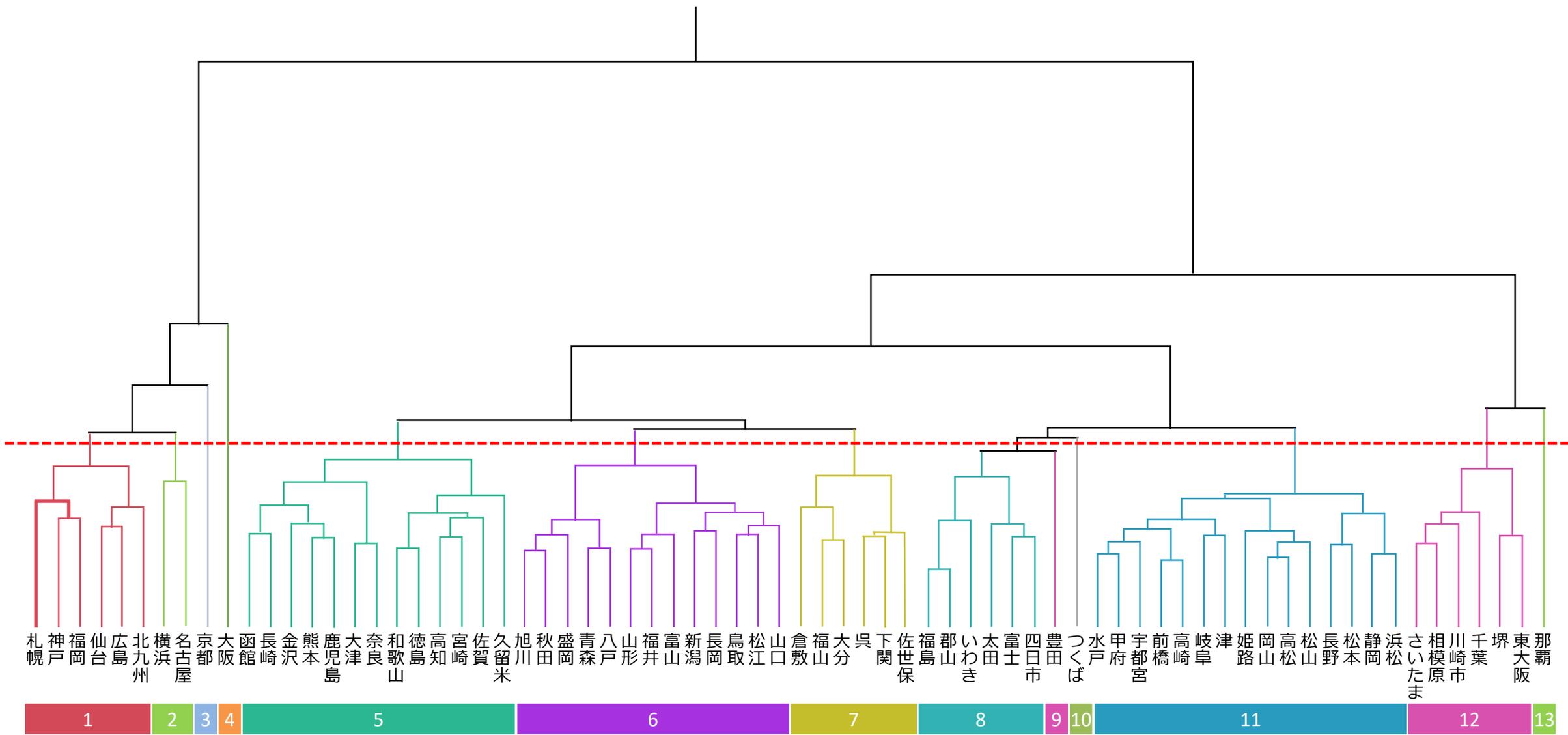
江戸川区 Edogawa-City

住民の満足度も高い自然豊かなみどりの都市



クラスター分析とGIS情報をもとにした都市の類型化





クラスター 5

充実した保育・医療サポートと女性の活躍が特徴の都市群

クラスター 6

緑豊かで広い居住面積と交通渋滞が少ない北日本および日本海側の都市群

クラスター 7

安全・安心で低居住コストの湾岸都市群

クラスター 8

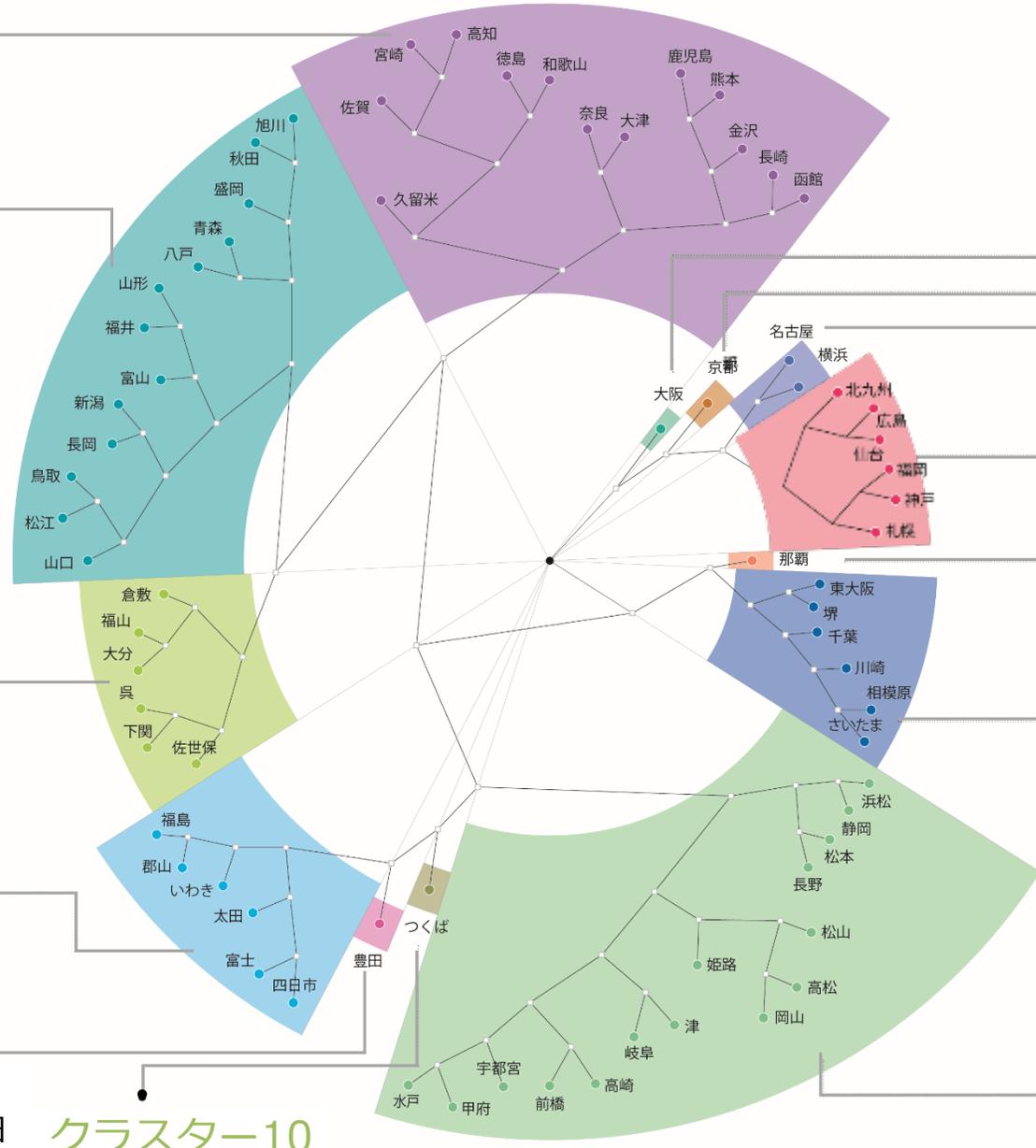
安定した自治体財政ゆとりある職住近接の都市群

クラスター 9

活力と住みやすさが共存し強固な自治体財政の企業城下町：豊田

クラスター 10

住みやすさを兼ね備えた知の集積都市：つくば



クラスター 4

ヒト・モノ・カネの交流を促す活力の源泉：大阪

クラスター 3

文化とアカデミズムの中心都市：京都

クラスター 2

経済活力と知的集積を有する巨大都市：横浜・名古屋

クラスター 1

高い総合力と高度なバランスがとれた都市群

クラスター 13

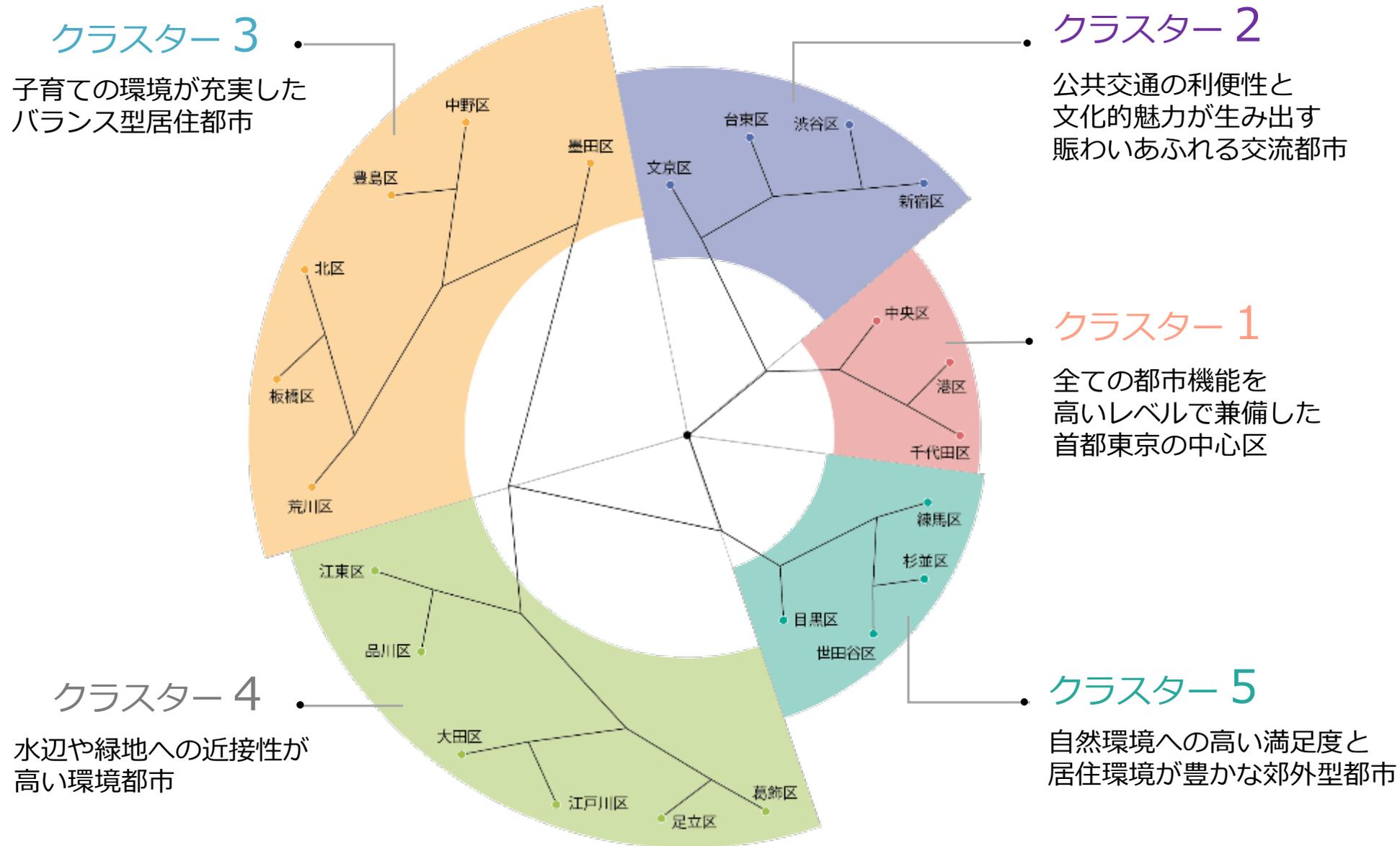
自然環境や観光ソフト資源が豊かな観光都市：那覇

クラスター 12

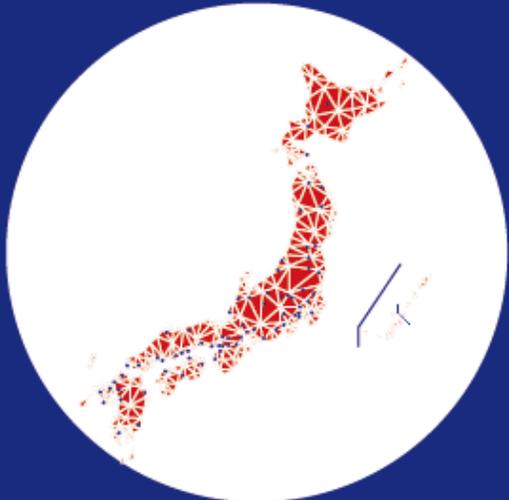
交通・アクセスに強みを持つ大都市圏の衛星都市群

クラスター 11

バランスのとれた総合力を有する地方の主要都市群



Japan Power Cities Profiling Urban Attractiveness



北海道
札幌市
SAPPORO

合計スコアの順位
1
72都市

LOCATION

基本情報

- 人口: 232万人 (3位)
- 面積: 23万km² (4位)
- 人口密度: 11.0千人/km² (23位)
- GDP: 1234億円 (56位)

6アクター

- 単身者: 2位
- ファミリー: 8位
- シニア: 23位
- 経営者: 5位
- 従業員: 67位
- 就業者: 45位

6分野

経済・ビジネス: 23位
文化・娯楽: 23位
環境: 23位
生活・居住: 23位
交通・アクセス: 23位

26指標グループ

指標グループ	順位
経済・ビジネス	4位
文化・娯楽	2位
環境	2位
生活・居住	62位
交通・アクセス	46位

分野	指標グループ	指標	スコア	順位	備考
経済・ビジネス	経済・ビジネス	1 付加価値	99.9	10	
		2 地価増減率	4.0	33	458
		3 労働人口比率	48.0	1	477
		4 従業員数	7.0	35	
		5 資金力	45.0	21	458
		6 雇用者増減率	41.0	40	445
		7 若年人口の流入	47.0	11	436
		8 女性活躍率	33.0	74	
		9 外国人労働者割合	0.9	3	490
		10 高齢者就業率	95.0	0	461
ビジネスの活力	ビジネスの活力	11 国際専任職員割合	15.0	29	464
		12 特許出願件数	45.0	6	469
		13 特許出願件数/1000人	14.0	42	460
		14 特許出願件数/1000人	25.0	20	431
		15 特許出願件数/1000人	54.0	3	481
		16 フォトリソグラフィデバイス製造	27.0	11	464
		17 製造力指数	62.0	47	464
		18 製造力指数の成長	48.0	22	479
		19 製造力指数の成長	34.0	54	
		20 製造力指数の成長	58.0	73	
研究・開発	研究・開発	21 学術費/総研究開発費割合	43.0	2	448
		22 トップ大企業	12.0	31	464
		23 研究開発費	12.0	39	480
		24 研究開発費/1000人	7.0	23	475
		25 研究開発費/1000人	4.0	28	484
		26 研究開発費/1000人	37.0	4	474
		27 研究開発費/1000人	3.0	40	469
		28 イベントの参加者数	3.0	78	422
		29 イベントの参加者数	4.0	30	482
		30 イベントの参加者数	25.0	50	453
生活・居住	生活・居住	31 官公庁建築	5.0	24	464
		32 官公庁建築	3.0	42	490
		33 イベントホール数	5.0	44	472
		34 イベントホール数	11.0	39	468
		35 イベントホール数	70.0	20	424
		36 イベントホール数	2.0	59	468
		37 イベントホール数	11.0	27	455
		38 イベントホール数	46.0	19	422
		39 イベントホール数	4.0	44	459
		40 イベントホール数	4.0	97	483
安全・安心	安全・安心	41 犯罪発生率	35.0	56	469
		42 犯罪発生率	18.0	81	432
		43 犯罪発生率	43.0	77	463
		44 犯罪発生率	25.0	78	441
		45 犯罪発生率	31.0	19	478
		46 犯罪発生率	52.0	42	444
		47 犯罪発生率	43.0	42	452
		48 犯罪発生率	84.0	30	431
		49 犯罪発生率	72.0	16	444
		50 犯罪発生率	85.0	30	428
育児・教育	育児・教育	51 児童福祉施設数	4.0	50	495
		52 児童福祉施設数	52.0	14	429
		53 児童福祉施設数	62.0	42	478
		54 児童福祉施設数	95.0	0	441
		55 児童福祉施設数	14.0	42	467
		56 児童福祉施設数	67.0	31	427
		57 児童福祉施設数	57.0	29	439
		58 児童福祉施設数	71.0	29	442
		59 児童福祉施設数	71.0	4	499
		60 児童福祉施設数	47.0	4	482
生活・娯楽	生活・娯楽	61 コスト指数	32.0	11	483
		62 コスト指数	51.0	59	474
		63 コスト指数	39.0	44	464
		64 コスト指数	56.0	44	474
		65 コスト指数	15.0	33	446
		66 コスト指数	65.0	91	480
		67 コスト指数	82.0	2	448
		68 コスト指数	13.0	44	460
		69 コスト指数	5.0	91	497
		70 コスト指数	58.0	61	420
自然環境	自然環境	71 水辺の充実度	73.0	11	489
		72 水辺の充実度	62.0	17	482
		73 水辺の充実度	84.0	20	485
		74 水辺の充実度	7.0	92	433
		75 水辺の充実度	24.0	66	450
		76 水辺の充実度	47.0	10	444
		77 水辺の充実度	48.0	47	453
		78 水辺の充実度	30.0	77	475
		79 水辺の充実度	93.0	0	476
		80 水辺の充実度	13.0	17	423
移動の容易性	移動の容易性	81 通勤時間	30.0	96	442
		82 通勤時間	57.0	49	459
		83 通勤時間	44.0	64	440

※400 札幌市の指標グループ別順位
※指標の最小値から最大値